

平成元年版

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

図書館の自由に関する宣言

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

社団法人 日本図書館協会

(1979年5月30日総会決議 (改訂) 主文)

図書館員の倫理綱領

この倫理綱領は、「図書館の自由に関する宣言」によって示された図書館の社会的責任を自覚し、自らの職責を遂行していくための図書館員としての自律的規範である。

(図書館員の基本的態度)

第1 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

(利用者に対する責任)

第2 図書館員は利用者を差別しない。

第3 図書館員は利用者の秘密を漏らさない。

(資料に関する責任)

第4 図書館員は図書館の自由を守り、資料の収集、保存および提供につとめる。

第5 図書館員は常に資料を知ることにつとめる。
(研修につとめる責任)

第6 図書館員は個人的、集団的に、不断の研修につとめる。

(組織体の一員として)

第7 図書館員は、自館の運営方針や奉仕計画の策定に積極的に参画する。

第8 図書館員は、相互の協力を密にして、集団として専門的能力の向上につとめる。

第9 図書館員は、図書館奉仕のため適正な労働条件の確保につとめる。

(図書館間の協力)

第10 図書館員は図書館間の理解と協力につとめる。

(文化創造への寄与)

第11 図書館員は住民や他団体とも協力して、社会の文化環境の醸成につとめる。

第12 図書館員は、読者の立場に立って出版文化の発展に寄与するようつとめる。

日本図書館協会は、わが国の図書館の現状にかんがみこの倫理綱領を作成し、提唱する。本協会はこの綱領の維持発展につとめると共に、この綱領と相いれない事態に対しては、その改善に向けて不断に努力する。

社団法人 日本図書館協会

(1980年6月4日総会決議)

平成 元年版

数字で見る図書館活動

目 次

I 調布市の概況	1
1. 人 口	1
2. 予 算	4
II 図書館の概況	9
1. 運営方針	9
2. 昭和63年度図書館活動	9
3. 施設概況	11
4. 図書館配置図	12
III 各館の概況	13
IV 各館の事業	19
1. 子ども対象の事業	19
2. 成人対象の事業	22
V 蔵書の状況	23
VI 利用の状況	27
1. 登 録	27
2. 市内小中学生の登録状況	36
3. 貸 出	43
VII ハンディキャップサービス	48
1. 朗読サービス	48
2. 点訳サービス	51
3. さわる絵本・拡大写本サービス	51
4. P.R活動	51
5. ボランティアの養成とボランティアグループ	52

VIII 集会・学習活動	53
1. 集会・学習活動の状況	53
2. 行 事	53
3. 第17回図書館まつり	55
4. 調布ブッククラブ	56
5. 地 域 文 庫	63
IX 視聴覚ライブラリー	64
1. 事 業	64
2. 視聴覚教材・機材の利用状況	65
X 将来計画と新中央館構想	68
XI 資 料	70
1. 運 営 組 織	70
2. 分 掌 事 務	70
3. 開館日と休館日	71
4. 開館日数と開館時間	71
5. 組 織 図	72
6. 年度別職員数の推移	72
XII 年 表	73

I 調布市の概況

昭和30年4月、調布町と神代町が合併して調布市が誕生した。

この地域では、多摩川の清流を利用して、昔から布づくりが盛んに行われていた。この布は税である調として、朝廷に納められ、調布（たつくり）の名で呼ばれた。調布の名称はこのように布の産地であったことと、律令制度による調として布が納められたことに由来している。

調布市は、東京都のほぼ中央部、多摩地区の南東部に位置し、都心部へ約24kmの距離にある。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.79km²で、東京都全体の約1%にあたる。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断している。副都心新宿へも、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市である。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野台地と立川台地に広がっている。土地の高度は神代植物公園北方の台地が最も高く海拔57m、南の多摩川沿いの染地が最も低く、海拔24mとなっている。



位置（市役所）

北緯35度38分
東経139度32分

1 人口

昭和64年1月1日現在、調布市には191,811人が住み、人口密度88,03人/km²で過密状態である。近年はほとんど自然増だけで横ばい状態であるが、人口動態、つまり転入転出が激しく、年間約2万人にも達している。また、年齢階層別の人口の動きでは、15歳から64歳までは変化が少ないが、0歳から14歳までは減少し、逆に高齢人口は着実に増加している。調布市においても高齢化社会への移行が着実に進んでいることがうかがえる。

調布市の人口推移表 (表I-1)

(数値は1月1日現在)

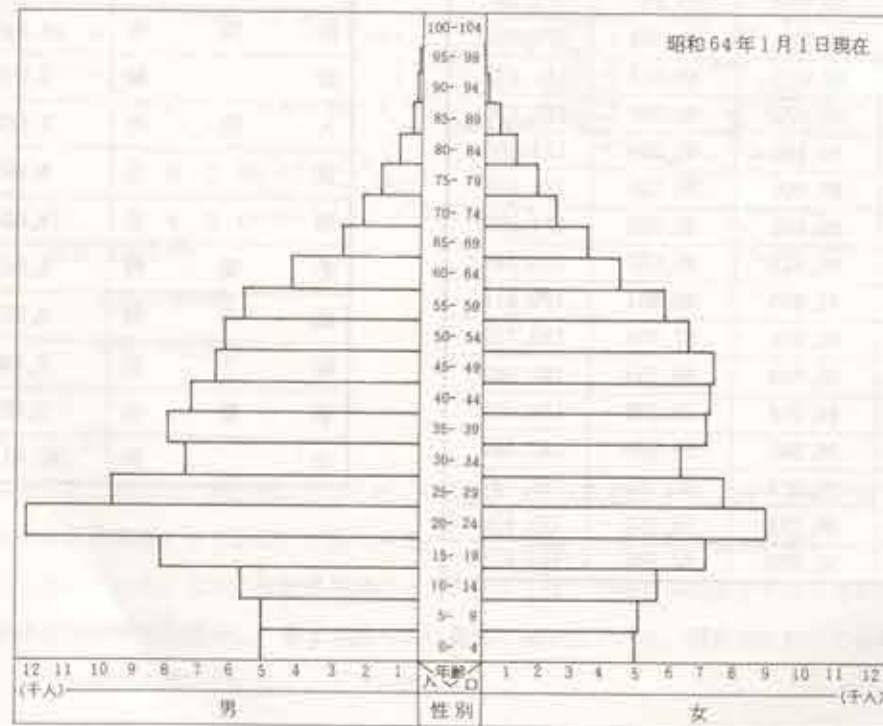
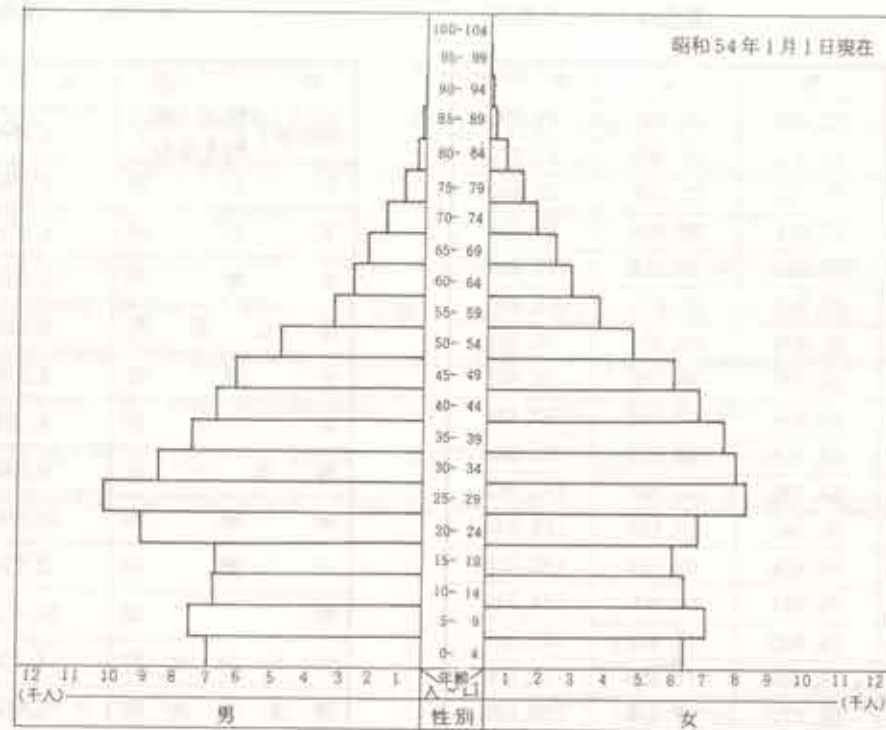
	男	女	合計
S 30	22,755	22,335	45,090
31	23,816	23,255	47,071
32	25,783	25,208	50,991
33	27,594	26,904	54,498
34	30,584	29,315	59,899
35	32,385	31,910	64,295
36	35,425	34,369	69,794
37	39,107	36,760	75,867
38	42,854	40,634	83,488
39	48,278	45,566	93,844
40	52,736	50,247	102,983
41	61,145	58,499	119,644
42	67,434	65,024	132,458
43	70,951	68,860	139,811
44	74,545	71,992	146,537
45	78,250	75,259	153,509
46	81,417	77,609	159,026
47	83,201	79,243	162,444
48	86,514	82,116	168,630
49	88,094	83,187	171,281
50	87,684	82,922	170,606
51	87,819	83,613	171,432
52	88,272	84,338	172,610
53	89,305	85,200	174,505
54	89,806	85,225	175,031
55	89,655	85,035	174,690
56	90,612	85,537	176,149
57	91,863	86,951	178,814
58	92,971	87,760	180,731
59	93,789	88,153	181,942
60	94,914	89,339	184,253
61	96,645	90,599	187,244
62	97,977	91,770	189,747
63	98,757	92,653	191,410
64	98,830	92,981	191,811

町別人口 (表I-2)

(S. 64.1.1.現在)

町名	人口
飛田給(野水・西町を含む)	6,258
上石原	8,396
下石原	8,018
多摩川	11,097
富士見町	9,628
小島町	8,199
布田	9,351
調布ヶ丘	6,940
国領町	19,990
八雲台	2,735
染地	15,413
深大寺元町	4,790
深大寺北町	5,668
深大寺東町	9,353
深大寺南町	3,126
佐須町	4,910
柴崎	6,910
入間町	7,068
東つつじヶ丘	4,697
西つつじヶ丘	14,024
若葉町	5,023
仙川町	4,877
緑ヶ丘	7,738
菊野台	7,602
合計	191,811

年齢別男女別の人口構成 (図 I - 1)



調布市の人口推移 (図 I - 2)



2 予 算

調布市において、平成元年度も、道づくりを主体とした都市基盤整備とうるおいのある文化のまちづくりを重点課題としている。

新年度の予算編成にあたっては、消費的経費の節減、財政負担の増加を最少限にとどめるとともに財源の効率的な市政運営の推進を基本としている。

図書館費について見ると、昭和63年度決算額は3億2,899万円で、前年度に比べて、1億1,376万円増加している。これは主に新中央館用図書購入費が増額されたのと、宮の下分館、神代分館及び深大寺分館の改修工事の費用の予算が含まれているためである。

また、平成元年度当初予算額では3億4,752万円で、前年度当初予算額に比べて、4,016万円の減額となっている。これは、今年度は若葉分館のみ改修工事のためである。このほかに、サービス充実のために、嘱託職員、協力員(賃金、報償費)の経費及びハンディキャップサービスの費用として、点字翻訳、朗読吹込等(報償費)が増額となっている。

また、図書館電算化基本計画委託(委託料)が新たに予算化された。

年度別決算額の推移 (表1-3)

科目	40	41	42	51	52	53	54
市費総額	1,729,966	2,111,464	2,355,029	18,127,507	20,942,418	21,746,176	24,331,014
指数		100	112	859	992	1,030	1,152
教育費	468,770	486,168	574,563	4,196,469	3,480,825	4,532,321	4,647,420
指数		100	118	863	716	932	956
市費に占める割合		23.0%	24.4%	23.1%	16.6%	20.8%	19.1%
図書館費	18,960	5,914	5,946	53,695	68,539	83,015	134,977
(図書費)		2,044	2,946	17,577	20,227	22,004	55,242
(建設費)	17,348	0	0	0	0	0	0
(その他)		3,870	3,000	36,118	48,312	61,011	79,735
指数		100	101	908	1,159	1,404	2,282
市費に占める割合		0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.4%	0.6%
教育費に占める割合		1.2%	1.0%	1.3%	2.0%	1.8%	2.9%
人口	119,644	132,458	139,811	172,610	174,505	175,031	174,690
指数		100	106	130	132	132	132
人口一人当り							
市費	14,459	15,940	16,844	105,020	120,010	124,242	139,281
教育費	3,918	3,670	4,110	24,312	19,947	25,894	26,604
図書館費	158	45	43	311	393	474	773
図書購入費		15	21	102	116	126	316
図書館分館開館時		中央					

書籍平均単価	885	883	2,301	2,348	2,386	2,483
--------	-----	-----	-------	-------	-------	-------

- 図書館費に職員の給与等人件費は含まれていない。
- 人口は1月1日現在。
- 40、41年度は開館準備年度と開館年度にあたる。
- 44年度国領分館開館、45年度つつじヶ丘分館開館、46年度深大寺・神代分館開館、49年度富士見・緑ヶ丘分館開館、50年度若葉分館開館。
- 書籍平均単価は「出版年鑑」(出版ニュース社)による。

(単位 千円)

55	56	57	58	59	60	61	62	63
26,876,122	30,229,207	31,855,245	32,295,852	34,544,398	37,006,648	37,656,662	42,240,488	46,747,909
1,273	1,432	1,509	1,530	1,636	1,753	1,783	2,001	2,214
5,126,437	6,195,692	4,802,891	5,259,307	6,000,325	7,249,014	5,948,019	6,089,547	6,618,625
1,054	1,274	988	1,082	1,234	1,491	1,223	1,253	1,361
19.1%	20.5%	15.1%	16.3%	17.4%	19.6%	15.8%	14.4%	14.2%
91,971	275,630	127,283	120,476	176,760	156,042	178,534	215,231	328,991
35,314	58,291	51,898	53,959	49,990	49,955	73,139	85,868	117,340
0	151,548	0	0	49,350	0	0	0	0
56,657	65,791	75,385	66,517	77,420	106,087	105,395	129,363	211,651
1,555	4,661	2,152	2,037	2,989	2,639	3,019	3,639	5,563
0.3%	0.9%	0.4%	0.4%	0.5%	0.4%	0.5%	0.5%	0.7%
1.8%	4.4%	2.7%	2.3%	2.9%	2.2%	3.0%	3.5%	5.0%
176,149	178,814	180,731	181,942	184,253	187,244	189,747	191,410	191,811
133	135	136	137	139	141	143	145	145
								(単位 円)
152,576	169,054	176,258	177,506	187,484	197,639	198,457	220,681	243,719
29,103	34,649	26,575	28,907	32,566	38,714	31,347	31,814	34,506
522	1,541	704	662	959	833	941	1,124	1,715
200	326	287	297	271	267	385	449	612
染地		佐須		(資料 保存庫)				

(単位 円)

2,635	2,754	2,712	2,740	2,751	2,833	2,521	2,449	2,496
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

図書館費内訳表 (表 I - 4)

節	年度	59年度		60年度	
		決算額	%	決算額	%
賃金		2,694,700	1.52	2,465,738	1.58
報償費		4,233,340	2.39	3,937,300	2.52
旅費		322,290	0.18	270,650	0.17
一般需用費		32,380,995	18.32	32,771,922	21.00
食糧費		42,500	0.02	42,240	0.03
役務費		2,005,720	1.14	1,965,581	1.26
委託料		29,066,731	16.45	28,569,317	18.31
使用料及び賃借料		487,530	0.28	723,650	0.46
工事請負費		51,245,000	28.99	12,384,000	7.94
原材料費		98,550	0.06	100,650	0.06
備品購入費		54,091,419	30.59	72,740,925	46.62
(図書)		(49,990,159)	(28.28)	(49,954,880)	(32.01)
(機械器具)		(184,000)	(0.10)	(16,120,000)	(10.33)
(視聴覚教材)		(2,300,000)	(1.30)	(2,491,800)	(1.60)
(庁用器具)		(1,617,260)	(0.91)	(4,174,245)	(2.68)
負担金、補助及び交付金		82,320	0.05	61,600	0.04
補償、補填及び賠償金		0	0	0	0
公課費		8,800	0.01	8,800	0.01
合計		176,759,895	100	156,042,373	100

○ () 内は内訳。

(単位 円)

61年度		62年度		63年度		元年度当初予算
決算額	%	決算額	%	決算額	%	
2,604,390	1.46	2,611,437	1.21	2,726,772	0.83	8,253,000
4,995,592	2.80	6,798,496	3.2	8,511,175	2.59	13,420,000
268,570	0.15	664,720	0.3	830,910	0.25	1,022,000
34,708,029	19.44	35,461,333	16.48	40,127,250	12.20	47,305,000
42,120	0.02	58,330	0.03	55,100	0.02	109,000
3,292,902	1.84	3,397,528	1.58	8,400,041	2.55	6,705,000
30,588,614	17.13	32,324,164	15.02	32,460,204	9.87	60,235,000
1,726,620	0.97	2,752,470	1.28	4,122,648	1.26	5,262,000
9,925,000	5.56	30,363,000	14.11	112,045,000	34.06	69,450,000
129,480	0.07	92,994	0.04	98,388	0.03	0
90,089,352	50.46	100,561,863	46.72	119,543,013	36.34	135,651,000
(73,138,752)	(40.96)	(85,868,053)	(39.90)	(99,988,928)	(30.39)	(117,340,000)
(10,389,480)	(5.82)	(9,510,132)	(4.42)	(3,000,000)	(0.91)	(6,595,000)
(3,264,300)	(1.83)	(3,088,368)	(1.43)	(4,519,070)	(1.38)	(5,563,000)
(3,297,820)	(1.85)	(2,095,310)	(0.97)	(12,035,015)	(3.66)	(6,153,000)
61,600	0.04	61,600	0.03	61,600	0.02	70,000
93,374	0.05	74,000	0.03	0	0	30,000
8,800	0.01	8,800	0.00	8,800	0.00	9,000
178,534,443	100	215,230,735	100	328,990,901	100	347,521,000

II 図書館の概況

調布市立図書館は、昭和41年に開館して以来、資料の提供と各種事業の実施によって、図書館活動の充実を図ってきた。

また、身近な生涯教育の場として、分館網の整備にも取り組み、人口2万人に1館、半径800メートルに1館、2つの小学校区に1館を三原則として、現在、中央館を中心にして10分館が活動を行っている。

調布市立図書館網の中核機関として建設が計画されている新中央館は、市民からの要望も多く、平成5年度完成を目指して準備が進められている。

1 運営方針

調布市立図書館は、市民の参加と協力のもとに、地域に根ざした市民文化の創造に向けて積極的な図書館活動を展開するため、次の運営方針を定めている。

- (1) いつでも、どこでも、誰でも気軽に立ち寄れる市民図書館を目指し、市民のだれもが自由に図書館サービスを受けられるようにサービスの拠点を広げていく。
- (2) 利用を待つという静態的な活動に終始することなく、積極的に市民に働きかける動態的な図書館活動を目指す。
- (3) 子どもに良い読書環境を整備するため、各館に独立した児童室を設け、専任の職員を配置し、館内・館外に対して、あらゆる機会をとらえて児童サービスを行う。
- (4) 市民の身近なところで、文化的事業を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開する。
- (5) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、種々の機会をとらえて、組織的に研修を行い、職員の資質の向上を図る。

2 昭和63年度 図書館活動

図書館は市民にとって最も身近で、利用しやすい社会教育施設の一つとして、多様化、高度化する市民の要求に応えるために諸事業を実施した。主なものは次のとおりである。

(1) 蔵書の充実

中央館を含む11館がそれぞれ図書購入計画を立てて、各館の規模や地域の要求に応じて、次の点に留意しながら図書を選択し収集した。特に宮の下分館、富士見分館には予算を重点配分して、全集の入れ替え等を行った。全館の購入冊数は、既設館分で39,144冊、新中央館分として14,848冊である。

- ア 新刊書を中心に、市民のニーズにマッチした資料の選択と収集
- イ 参考図書、各分野における専門的資料の収集
- ウ 郷土資料、行政資料の収集

エ 社会科学、産業、言語の3部門を中心とした、新中央館用図書の収集

(2) 図書館サービス体制の充実

時代の要請に応えられる図書館サービスの在り方を検討するとともに、図書館サービス網の機能の強化を図るため、次の事業を実施した。

- ア 新中央館に向けての、図書館サービスの調査及び研究
- イ 新たに、国領分館、深大寺分館及び緑ヶ丘分館にも複写機を導入し、コピーサービス実施館を9館に拡大
- ウ 全館にファクシミリを導入
- エ 深大寺分館、宮の下分館及び神代分館の改修工事を実施

(3) 文化的事業の推進とサークル育成

図書館活動を市民と連帯した活動にするため、読書啓蒙活動を行うとともに、市民の学習活動及び創造活動を図るため、次の事業を実施した。

- ア 講演会、講座等を中心とした文化的事業の実施
- イ 地域における読書会、文化活動への援助とその育成
- ウ 調布ブッククラブを中心とした市民団体及びサークルへの援助
- エ 第17回図書館まつりの実施

(4) ハンディキャップサービスの充実

視覚障害者に対するサービスに重点をおき読書権を保障するため、450巻を超える朗読テープを作成し、合わせて、900回を超える対面朗読を実施した。また、ボランティアの協力による点字翻訳の枚数は1,900枚になった。

(5) 視聴覚ライブラリーの充実

視聴覚機器及び教材を整備するとともに、16ミリ映写機操作講習会及び16ミリ映写機検定を実施し、合わせて、地域における映画会を行った。

以上の活動と共に、今日までの経験と蓄積を基盤にして、日常活動の充実と将来への発展のため、図書館だよりの発行等の広報活動、おはなし会、小学生読書会、中学生通信「ぶちねこ便」の発行にも力を注いだ。

III 各館の概要

1. 中央館

調布市布田4-17-5

電話 0424-81-7661

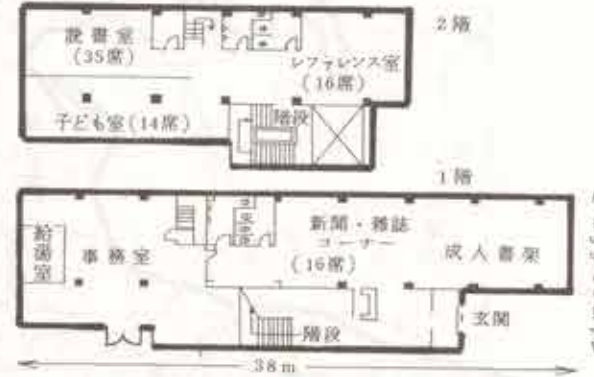
FAX 0424-81-7665

昭和41年6月10日開館

(京王線調布駅より徒歩2分)

蔵書数 105,562冊

(平成元年3月31日現在 以下同じ。)



2. 国領分館

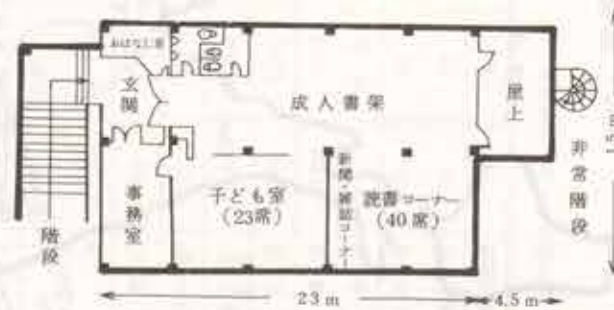
調布市国領町3-12-1

電話・FAX 0424-84-2000

昭和44年8月14日開館 (保育園併設)

(京王線国領駅より徒歩3分)

蔵書数 29,594冊



3. つつじヶ丘分館

調布市西つつじヶ丘4-23-6

電話・FAX 0424-85-2000

昭和45年7月20日開館

(京王線つつじヶ丘駅より徒歩10分)

蔵書数 7,694冊



4. 深大寺分館

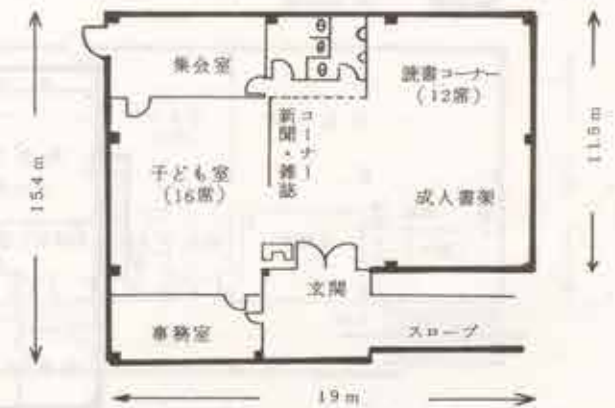
調布市深大寺北町5-6-1

電話・FAX 0424-85-3350

昭和46年7月24日開館

(吉祥寺・三鷹行バス山野より 徒歩8分)

蔵書数 30,241冊



5. 神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5

電話・FAX 0424-85-0054

昭和46年10月1日開館(保育園併設)

(京王線つつじヶ丘駅より徒歩8分)



蔵書数 32,167冊



6. 宮の下分館

調布市上石原3-34-10

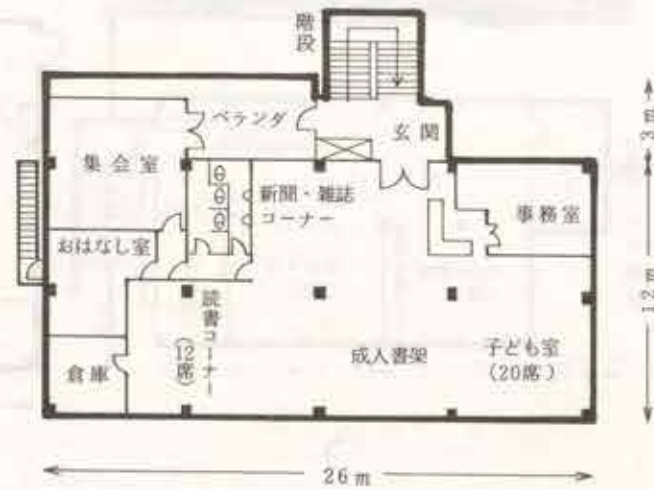
電話・FAX 0424-86-5798

昭和47年7月24日開館(保育園併設)

(京王線西調布駅より徒歩15分)



蔵書数 27,932冊



7. 緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2-25

電話・FAX 03-300-7672

昭和49年7月20日開館

(京王線仙川駅より徒歩12分)



蔵書数 25,875冊

20m



8. 富士見分館

調布市富士見町2-3-26

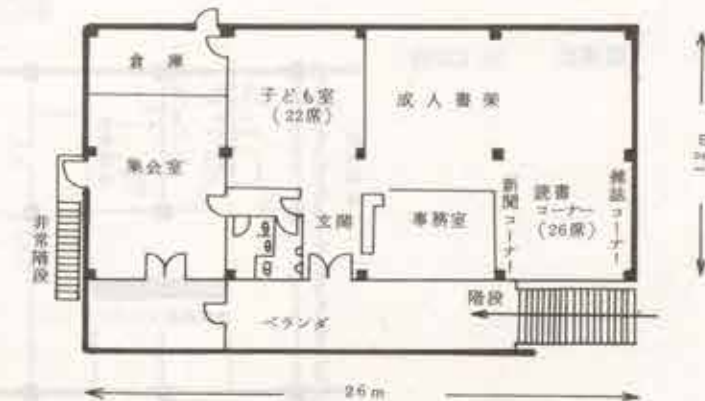
電話・FAX 0424-81-7664

昭和49年7月20日開館(保育園併設)

(京王線調布駅より徒歩15分)



蔵書数 27,785冊



9. 若葉分館

調布市若葉町3-16-13
電話・FAX 03-309-3411

昭和50年4月12日(児童室)
7月5日(成人室)開館
(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 41,546冊

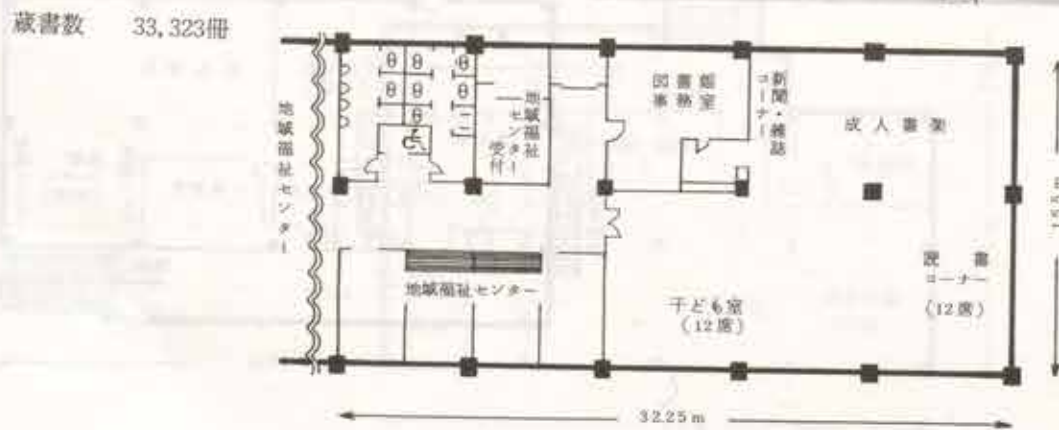


10. 染地分館

調布市染地3-3-1
電話・FAX 0424-88-8393

昭和55年6月6日開館(地域福祉センター併設)
(多摩川住宅西行バス染地公園前より徒歩3分)

蔵書数 33,323冊

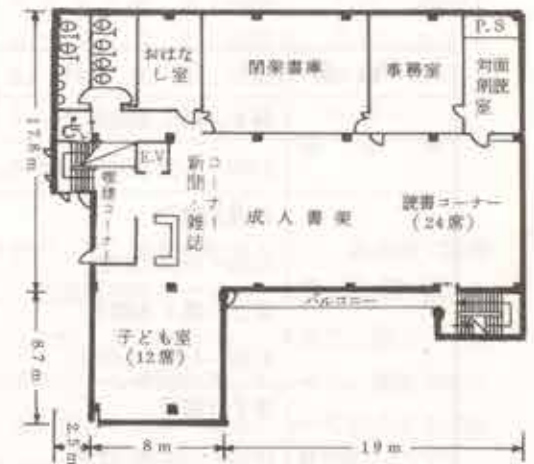


11. 佐須分館

調布市佐須町4-42-2
電話・FAX 0424-85-1306

昭和57年7月13日開館(児童館併設)
(京王線布田駅より徒歩15分)

蔵書数 32,910冊



IV 各館の事業

1. 子ども対象の事業

(1) おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、紙芝居、スライド、16ミリフィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施した。定例日の他に、夏休み、クリスマス等に特別おはなし会を実施した館もある。

実施館	日 時	実施館	日 時
中央館	第2、第4水曜日 3:00~3:30(幼児・小学生)	緑ヶ丘分館	毎週金曜日(第4を除く) 3:30~4:00(幼児・小学生)
国領分館	毎週水曜日 2:30~3:00(幼児) 第2・第4水曜日 3:30~4:00(小学生)	富士見分館	毎週水曜日 2:00~2:20(幼児) 第1・第3水曜日 3:30~4:00(小学生)
つつじヶ丘分館	第2日曜日 10:00~10:20(幼児) 10:30~11:00(小学生)	若葉分館	毎週日曜日 3:00~3:30(幼児・小学生) 毎週火曜日 3:00~3:30(小学生) 毎週木曜日 3:00~3:30(幼児) 第2金曜日 3:00~3:30(3年生以上)
深大寺分館	毎週木曜日 3:00~3:30(幼児) 第1・第3木曜日 3:30~4:00(小学生)	染地分館	第2・第4木曜日 3:00~3:30(幼児) 3:30~4:00(小学生)
神代分館	第1・第3水曜日 3:00~3:30(幼児) 第2・第4水曜日 3:00~3:30(小学生)	佐須分館	毎週水曜日 2:30~2:50(幼児) 第1・第3水曜日 3:30~3:50(小学生)
宮の下分館	第1・第2・第3水曜日 3:00~3:30(幼児) 3:30~4:00(小学生)		

(2) 小学生読書会

小学校3年生から6年生までを対象に、幅広く本の世界の楽しさを知ってもらうために実施した。日常生活に結びついたテーマを中心にプログラムを組み、ストーリーテリング、本の読み聞かせと合わせて、文学作品、ノンフィクションなどの本を紹介した。また、創作活動もとり入れ、創造力を啓発した。

実施館	日 時	実施館	日 時
中央館	第1日曜日 10:00~11:30	宮の下分館	最終水曜日 3:30~4:30
国領分館	第1日曜日 10:00~11:00	緑ヶ丘分館	第4金曜日 3:30~4:30
つつじヶ丘分館	第4日曜日 10:00~11:00	富士見分館	第3金曜日 3:30~4:30
深大寺分館	第4日曜日 10:00~11:00	染地分館	第1日曜日 10:00~11:00
神代分館	第2日曜日 10:00~11:00	佐須分館	第2日曜日 10:00~11:00

(3) 市立小学校との協力事業

市内公立全小学校を対象に、読書の動機づけを行った。対象は原則として、社会科で図書館について学び、行動範囲も広がる3年生とし、図書館利用のガイダンスや本の紹介をした。学校の要望に応じて、他の学年にも実施した。この他、夏休み向けに、先生方と協力して推せん図書リストを作成し、それ以外の図書館作成リストも随時配布した。また、先生方から読書相談を受けたり、依頼により父母に向けて本の紹介や読みきかせについての会をもつなど学校との連携をはかった。希望に応じて団体貸出も行った。

プログラム例

内 容
④プログラム ガイダンス(3年生) 1. 「としょかんのつかいかた」(利用案内)の説明 2. 読み聞かせ 「くんちゃんのだりょこう」 3. 本の紹介 「けんた・うさぎ」「フィストンとデブとうさん」他 4. ストーリーテリング 「あくびがでるほどおもしろい話」
⑤プログラム テーマ:きょうだいの話(1年生) 1. 本の紹介 「ちからたろう」「アントニーなんかやっつけちゃう」 2. 読みきかせ 「ピーターのいす」「ティッチ」他 3. ストーリーテリング 「三びきのこぶた」
⑥プログラム テーマ:調べものをする時に(5年生) 1. 「参考図書の使い方」(自館作成)にそって、自分で調べものをする時のコツと、知っておくと便利な本の紹介 2. 本の紹介 「大千世界のなかまたち」他 3. 読み聞かせ 「フォクス氏」

昭和63年度学校協力事業実施回数及び団体貸出冊数 (表IV-1)

学校名	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	団体貸出冊数
第	一		1	1		1		3	800
第	二			1				1	0
第	三			1				1	915
八	雲台	1	1	1				3	556
富	士見台			1				1	300
滝	坂			1				1	0
深	大寺			1				1	120
上	ノ原			1	1			2	201
石	原			1				1	0
若	葉	6		1				7	11,108
野	川			1				1	0
緑	ヶ丘	1		1	1	1		4	0
染	地			1				1	520
北	ノ台			1				1	300
多	摩川			1				1	11
杉	森			1				1	0
大	町			1				1	0
飛	田給			1				1	0
柏	野			1				1	0
国	領			1				1	137
布	田			1				1	360
計		8	2	21	2	2	0	35	15,328

(4) その他

事業名	日時・会場	内容
中学生通信の発行	・毎月1回、第1日曜日 午前10時～12時 ・国領分館(編集会場)	中学生との交流と、図書館利用の促進をめざして、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行した。各図書館のカウンターを通し配布をしたところ、読者からの反響は大きかった。
二葉学園読書会	・毎月1回、第4水曜日 午後6時半～7時半 ・二葉学園	読み聞かせの本の紹介などを中心に、本の世界の楽しさを知ってもらい、読書への導入をはかった。また、本を媒介にしての創作も行った。
その他 (実施)各館	・随時 ・児童館・学童保育所 ・保育園・幼稚園	市の施設等に対して、図書館の団体貸出や施設を利用して子どもたちを対象に、ストーリーテリングや読み聞かせなどを行い、相互の連携をはかった。

2. 成人対象の事業

事業名	日時・会場	内容
子どもの本を読む会	・毎月1回、第3火曜日 午前10時～12時 ・中央館	昔話、新刊書、基本的な図書などをとりあげて読書会を催した。大冊の作品にも手をのばし、相互の読後感を話し合い、子どもと本に対する理解を深めた。
絵本の会	・毎月1回、第2木曜日 午前10時～12時 ・深大寺分館	絵本についての勉強会で、63年度は、定評のある作家の絵本をとりあげて、絵本と子どもをめぐる様々な問題について話し合った。



学校協力事業 (3年生へのガイダンス)



絵本の会

V 蔵書の状況

各分館においては、それぞれ、文学を中心に社会科学、歴史、芸術、家庭など比較利用頻度の高い分野に重点を置いて整備をすすめた。

一方、中央館では、各分館のセンターとしての役割を果たすために、すべての分野にわたって網羅的に収集することを原則として蔵書の構築をはかっている。しかし、全館的な視野にわたっての選書体制がまだ確立されていない。各分野の欠落部分の補充のためにも、その体制づくりを急がなければならない。

また、現在の中央館は、所蔵能力を超えた図書資料の収集を行っており、比較的新しい資料までも、佐須分館内の閉架書庫と中央自動車道高架下にある資料保存庫の2ヶ所に分けて、排架せざるを得ない状況である。

年度別蔵書冊数の推移 (表V-1)

年度	分野	成人図書	児童図書	計
4 1		7,946	1,308	9,254
4 2		12,272	2,588	14,860
4 3		16,390	4,392	20,782
4 4		22,142	7,570	29,712
4 5		28,068	10,834	38,902
4 6		34,997	18,810	53,807
4 7		49,510	26,365	75,875
4 8		73,570	34,157	107,727
4 9		99,001	53,375	152,376
5 0		121,382	61,570	182,952
5 1		136,416	67,312	203,728
5 2		147,581	68,412	215,993
5 3		159,407	71,587	230,994
5 4		171,602	74,840	246,442
5 5		192,087	80,480	272,567
5 6		215,795	86,839	302,634
5 7		230,830	92,337	323,167
5 8		246,592	94,786	341,378
5 9		244,022	96,960	340,982
6 0		248,763	96,665	345,429
6 1		259,143	100,279	359,422
6 2		274,890	105,052	379,942
6 3		287,964	106,665	394,629

このように、利用者の求める資料を所蔵しているにもかかわらず、直ちに提供できない状況にあり、十分な書架スペースと保存機能を備えた新しい中央館の建設が大いにまたれる。

新中央館開館に向けて61年度から開始されている図書購入は、62年度に引き続き、63年度も児童書は現中央館の児童奉仕担当者が選定購入作業を行い、成人図書は全館の成人奉仕担当者の中から分野毎に担当者を決め、選定購入作業を行った。

なお、図書の保存に関して、63年度から担当者を決め、全館からの保存希望図書を対象に作業を行った。

館別・分類別蔵書冊数 (表V-2)

平成元年3月31日現在

分類	館名	分館													合計		
		中央館	頭分館	つづじヶ丘分館	深大寺分館	神分館	代官の下分館	緑ヶ丘分館	富士分館	若分館	業分館	地分館	佐須分館	須分館			
成人図書	郷土資料	3,177															3,177
	0 総記	8,004	609		760	870	608	745	653	992	908	819					14,968
	1 哲学・宗教	3,897	715		566	798	482	361	554	886	646	846					9,751
	2 歴史・地理	9,094	2,320		2,314	2,735	2,013	1,962	1,947	3,642	2,488	2,721					31,236
	3 社会科学	12,823	2,499		2,525	3,122	2,051	2,018	2,413	3,203	2,705	3,075					36,434
	4 自然科学	3,937	1,446		1,382	1,755	1,393	1,124	1,236	2,135	1,415	2,099					17,922
	5 工業・家庭	3,136	1,760		2,009	2,039	1,718	1,783	1,594	2,649	1,595	1,862					20,145
	6 産業・交通	1,475	452		526	613	511	367	409	516	399	562					5,830
	7 芸術・スポーツ	6,647	1,953		2,148	2,405	1,875	1,716	1,883	3,022	2,303	2,462					26,414
	8 語学	1,514	470		576	504	436	416	446	647	539	513					6,061
9 文学	26,157	9,632		9,432	9,261	9,071	8,498	9,296	14,234	11,154	9,291					116,026	
小計				22,238	24,102	20,158	18,990	20,431	31,926	24,152	24,250					287,964	
児童図書				8,003	8,065	7,774	6,885	7,354	9,620	9,171	8,660					106,665	
合計				30,241	32,167	27,932	25,875	27,785	41,546	33,323	32,910					394,629	

○ つづじヶ丘分館の成人図書は若葉分館の蔵書を含む。

館別購入・寄贈受入・除籍冊数 (表V-3)

資料区分	館名	中央館			国領分館			つつじヶ丘分館		
		61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度
購入	郷土資料	90	48	95	—	—	—	—	—	—
	成人	4,296	5,690	6,547	2,171	1,703	1,905	—	—	—
	児童	2,338	2,481	2,283	862	1,210	892	863	1,459	1,146
	合計	6,724	8,219	8,925	3,033	2,913	2,797	863	1,459	1,146
寄贈	郷土資料	222	203	287	—	—	—	—	—	—
	成人	1,172	1,494	1,105	72	191	423	—	—	—
	児童	73	98	218	30	10	39	3	16	10
	合計	1,467	1,795	1,610	102	201	462	3	16	10
除籍	郷土資料	0	0	0	—	—	—	—	—	—
	成人	765	607	1,762	2,446	624	2,359	—	—	—
	児童	205	350	624	770	496	1,839	293	1,561	912
	合計	970	957	2,386	3,216	1,120	4,198	293	1,561	912

資料区分	館名	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度
購入	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	1,927	2,425	1,945	1,807	2,033	2,543	2,791	2,961	2,792
	児童	747	1,188	1,121	881	947	1,428	879	1,363	1,225
	合計	2,674	3,613	3,066	2,688	2,980	3,971	3,670	4,324	4,017
寄贈	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	266	247	399	95	223	304	238	390	491
	児童	37	10	4	22	13	14	16	7	60
	合計	303	257	403	117	236	318	254	397	551
除籍	郷土資料	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	成人	454	3,219	628	3,393	333	1,256	1,396	2,467	3,434
	児童	421	2,079	445	1,093	338	2,394	81	1,172	766
	合計	875	5,298	1,073	4,486	671	3,650	1,477	3,639	4,200

○中央館は、このほかに新中央館用図書として、61年度 2,849冊、62年度 7,934冊、63年度 14,848冊を購入。(利用は可能だが未登録。)

深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度
—	—	—	—	—	—	—	—	—
2,741	1,955	2,211	1,947	2,039	1,630	1,841	1,976	2,270
888	814	914	775	1,033	919	924	984	1,410
3,629	2,769	3,125	2,722	3,072	2,549	2,765	2,960	3,680
—	—	—	—	—	—	—	—	—
69	101	40	248	176	183	102	38	108
2	4	3	0	6	37	23	8	17
71	105	43	248	182	220	125	46	125
—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,697	1,302	277	547	1,806	839	1,876	1,004	2,198
836	786	154	239	943	1,137	1,269	164	946
2,533	2,088	431	786	2,749	1,976	3,145	1,168	3,144

染地分館			佐須分館			計		
61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度	61年度	62年度	63年度
—	—	—	—	—	—	90	48	95
1,578	1,622	1,638	1,594	1,737	1,802	22,693	24,141	25,283
1,002	1,039	1,184	734	1,019	1,244	10,893	13,537	13,766
2,580	2,661	2,822	2,328	2,756	3,046	33,676	37,726	39,144
—	—	—	—	—	—	222	203	287
178	620	649	23	47	52	2,463	3,527	3,754
0	4	26	1	2	16	207	178	444
178	624	675	24	49	68	2,892	3,908	4,485
—	—	—	—	—	—	0	0	0
1,858	226	3,094	668	491	1,252	15,100	12,079	17,099
1,635	253	1,667	610	594	1,975	7,452	8,736	12,859
3,493	479	4,761	1,278	1,085	3,227	22,552	20,815	29,958

- 分館蔵書整備年次計画 1年次(61年度)国領・深大寺 2年次(62年度)神代・緑ヶ丘 3年次(63年度)宮の下・富士見
- 曝書(本の棚卸)実施館 61年度 国領・宮の下・富士見・染地・佐須 62年度 中央館・つつじヶ丘・深大寺・神代・緑ヶ丘・若葉 63年度 国領・富士見・染地・佐須

VI 利用状況

1. 登録

年度別・町別登録者数 (表VI-1)

町名	年度	41	53	54	55	56	57	
飛田給(野水・西町を含む)			589	662	687	682	697	
上石原			1,367	1,370	1,441	1,432	1,500	
下石原			1,326	1,262	1,212	1,285	1,252	
多摩川			1,865	1,806	1,944	2,111	2,080	
富士見町			2,083	2,105	2,247	2,137	2,366	
小島町			1,798	1,716	1,726	1,789	1,859	
小布田			1,528	1,470	1,461	1,579	1,644	
下布田			117	66	95	70	81	
調布ヶ丘			1,127	1,096	1,062	1,016	1,249	
国領町			3,795	3,667	4,341	4,688	5,208	
八雲台地			—	—	—	—	—	
深大寺町			2,438	2,300	5,080	5,149	5,184	
深大寺元町			4,094	4,048	3,959	3,872	4,410	
深大寺北町			深大寺は、59年11月1日、町名地番改正のため					
深大寺東町			深大寺元・北・東・南の4町にわかれた。					
深大寺南町								
佐須町			786	733	668	714	1,556	
柴崎町			1,504	1,508	1,523	1,440	1,780	
入間町			1,302	1,212	1,158	1,161	1,189	
東つつじヶ丘			955	876	849	924	930	
西つつじヶ丘			3,550	3,293	3,177	3,160	3,112	
若葉町			1,103	1,001	1,004	997	1,007	
仙川町			694	676	591	550	521	
緑ヶ丘			2,291	2,146	1,914	1,800	1,688	
菊野台			1,332	1,238	1,271	1,287	1,303	
市内小計			35,644	34,251	37,410	37,840	40,616	
調布市外			3,563	2,773	2,254	1,933	1,738	
合計			3,082	39,204	37,024	39,664	39,773	42,354

- 下布田は、60年9月1日町名地番改正により廃止。
- 八雲台は、〃〃により設置。
- 62年度より貸出券の有効期間が3年間(平成2年3月まで)となった。

58	59	60	61	62	63	62・63 累計
708	770	747	714	725	304	1,029
1,472	1,575	1,479	1,415	1,515	558	2,073
1,249	1,260	1,267	1,364	1,273	462	1,735
1,929	1,911	1,907	2,057	2,164	787	2,951
2,380	2,403	2,282	2,271	2,087	630	2,717
1,874	1,770	1,714	1,728	1,613	515	2,128
1,689	1,640	1,572	1,498	1,549	669	2,218
69	84	—	—	—	—	—
1,197	1,265	1,186	1,212	1,221	454	1,675
6,133	6,042	5,256	4,560	4,335	1,377	5,712
—	—	—	536	443	211	654
4,162	4,095	4,988	5,014	4,727	1,268	5,995
4,366	4,411	—	—	—	—	—
—	—	857	802	731	223	954
—	—	1,289	1,160	1,127	324	1,451
—	—	1,369	1,192	1,079	373	1,452
—	—	577	644	542	189	731
1,455	1,468	1,376	1,291	1,175	318	1,493
1,754	1,720	1,622	1,591	1,557	565	2,122
1,132	1,275	1,281	1,275	1,270	333	1,603
822	845	805	826	818	237	1,055
3,246	3,288	3,284	3,335	3,233	919	4,152
1,073	1,134	1,149	1,092	1,047	297	1,344
564	519	548	554	549	196	745
1,638	1,644	1,801	1,678	1,554	279	1,833
1,400	1,254	1,202	1,344	1,136	383	1,519
40,312	40,373	39,588	39,153	37,470	11,871	49,341
1,506	1,418	1,341	1,331	1,220	483	1,703
41,818	41,791	40,899	40,484	38,690	12,354	51,044

年度別・館別登録者数 (表VI-2)

館別		年度	41	53	54	55	56	57
成人	中央館		2,161	8,262	7,844	7,609	7,868	7,666
	国領分館			2,180	2,000	1,972	2,017	2,129
	つつじヶ丘分館			996	944	949	1,009	971
	深大寺分館			1,346	1,377	1,344	1,375	1,483
	神代分館			2,222	2,010	1,984	1,927	1,901
	宮の下分館			1,205	1,203	1,170	1,264	1,242
	緑ヶ丘分館			1,314	1,243	1,068	1,023	954
	富士見分館			1,179	1,177	1,262	1,197	1,304
	若葉分館			2,253	2,086	1,958	2,003	1,948
	染地分館					2,000	2,181	2,279
佐須分館							1,355	
	計		2,161	20,957	19,884	21,316	21,864	23,232
	指数		100	970	920	986	1,011	1,075
児童	中央館		921	4,425	4,057	3,558	3,534	3,210
	国領分館			2,058	1,910	2,022	2,113	1,989
	つつじヶ丘分館			1,643	1,422	1,326	1,235	1,234
	深大寺分館			1,473	1,471	1,404	1,320	1,349
	神代分館			1,918	1,755	1,687	1,576	1,516
	宮の下分館			1,574	1,598	1,535	1,507	1,532
	緑ヶ丘分館			1,705	1,583	1,334	1,188	1,073
	富士見分館			1,428	1,436	1,529	1,414	1,521
	若葉分館			2,026	1,908	1,736	1,692	1,688
	染地分館					2,217	2,330	2,388
佐須分館							1,622	
	計		921	18,250	17,140	18,348	17,909	19,122
	指数		100	1,982	1,861	1,992	1,944	2,076
合計	中央館		3,082	12,687	11,901	11,167	11,402	10,876
	国領分館			4,238	3,910	3,994	4,130	4,118
	つつじヶ丘分館			2,639	2,366	2,275	2,244	2,205
	深大寺分館			2,819	2,848	2,748	2,695	2,832
	神代分館			4,140	3,765	3,671	3,503	3,417
	宮の下分館			2,779	2,801	2,705	2,771	2,774
	緑ヶ丘分館			3,019	2,826	2,402	2,211	2,027
	富士見分館			2,607	2,613	2,791	2,611	2,825
	若葉分館			4,279	3,994	3,694	3,695	3,636
	染地分館					4,217	4,511	4,667
佐須分館							2,977	
	計		3,082	39,207	37,024	39,664	39,773	42,354
	指数		100	1,272	1,201	1,287	1,290	1,374
	登録率		2.5	22.4	21.2	22.5	22.2	23.4

58	59	60	61	62	63	62-63 累計
7,360	7,325	7,207	7,267	7,182	3,569	10,751
2,037	2,026	2,111	2,178	2,035	774	2,809
1,027	1,004	1,032	994	940	288	1,228
1,475	1,460	1,330	1,319	1,210	309	1,519
1,919	1,957	2,055	2,213	2,112	613	2,725
1,256	1,381	1,442	1,496	1,647	458	2,105
941	1,071	1,168	1,167	1,166	272	1,438
1,324	1,421	1,466	1,424	1,414	362	1,776
1,935	2,167	2,228	2,229	2,279	674	2,953
2,370	2,440	2,596	2,750	2,632	608	3,240
1,560	1,879	1,925	1,843	1,738	566	2,304
23,204	24,131	24,560	24,880	24,355	8,493	32,848
1,074	1,117	1,137	1,151	1,127		
2,901	2,687	2,448	2,487	2,380	992	3,372
1,969	1,740	1,611	1,546	1,332	369	1,701
1,296	1,192	1,063	1,153	1,054	207	1,261
1,203	1,190	1,031	830	748	215	963
1,481	1,366	1,250	1,240	1,123	300	1,423
1,389	1,350	1,277	1,268	1,242	312	1,554
1,000	950	1,015	944	809	93	902
1,481	1,449	1,374	1,290	1,110	284	1,394
1,750	1,761	1,606	1,543	1,457	331	1,788
2,331	2,243	2,084	1,922	1,844	335	2,179
1,813	1,732	1,580	1,381	1,236	423	1,659
18,614	17,660	16,339	15,604	14,335	3,861	18,196
2,021	1,917	1,774	1,694	1,556		
10,261	10,012	9,655	9,754	9,562	4,561	14,123
4,006	3,766	3,722	3,724	3,367	1,143	4,510
2,323	2,196	2,095	2,147	1,994	495	2,489
2,678	2,650	2,361	2,149	1,958	524	2,482
3,400	3,323	3,305	3,453	3,235	913	4,148
2,645	2,731	2,719	2,764	2,889	770	3,659
1,941	2,021	2,183	2,111	1,975	365	2,340
2,805	2,870	2,840	2,714	2,524	646	3,170
3,685	3,928	3,834	3,772	3,736	1,005	4,741
4,701	4,683	4,680	4,672	4,476	943	5,419
3,373	3,611	3,505	3,224	2,974	989	3,963
41,818	41,791	40,899	40,484	38,690	12,354	51,044
1,357	1,356	1,327	1,314	1,255		
23.0	22.7	21.8	21.3	19.6		

○ 62年度より、貸出券の有効期間が3年間(平成2年3月まで)となった。

昭和63年度 館別・町別登録者数(成人・児童別) (表VI-3) その1

館名 区分 町名	中央館			国領分館			つつじヶ丘分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給 (野水・西町を含む)	135	53	188						
上石原	191	52	243		1	1			
下石原	208	72	280	1	1	2			
多摩川	318	185	503	6	6	12			
富士見町	190	35	225	1		1		2	2
小島町	350	108	458	1		1			
布田	384	166	550	15	9	24	1		1
調布ヶ丘	218	60	278	5	3	8	1		1
国領町	297	100	397	505	258	763	7	7	14
八雲台	42	6	48	25	13	38			
染地	328	79	407	46	17	63	2		2
深大寺元町	84	17	101	2	1	3			
深大寺北町	53		53						
深大寺東町	50	7	57	1	2	3	1	2	3
深大寺南町	27	4	31						
佐須町	43	6	49	8	3	11	2	1	3
柴崎	85	10	95	22	8	30	2		2
入間町	26	3	29	2		2	7	4	11
東つつじヶ丘	29	4	33	4		4	8	8	16
西つつじヶ丘	108	10	118	13	2	15	187	130	317
若葉町	46	4	50	3	1	4	3	1	4
仙川町	43	2	45	2		2			
緑ヶ丘	29	3	32	1		1		1	1
菊野台	94	5	99	86	44	130	59	47	106
市内小計	3,378	991	4,369	749	369	1,118	280	203	483
調布市外	191	1	192	25		25	8	4	12
合計	3,569	992	4,561	774	369	1,143	288	207	495

深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
						52	51	103
						183	93	276
2		2				66	40	106
1	1	2				121	121	242
						3		3
1		1				11	1	12
3	2	5	1	1	2	1		1
2		2						
			3	1	4	2	2	4
				1	1			
2		2				2		2
26	21	47	1		1			
160	99	259	5		5			
82	84	166	65	38	103			
8	7	15	29	13	42			
2		2	9		9			
5		5	201	114	315	2		2
			2		2	2	2	4
			14	11	25			
3		3	182	92	274			
			2	1	3			
1		1	2		2			
			1		1			
			18	5	23			
298	214	512	535	277	812	445	310	755
11	1	12	78	23	101	13	2	15
309	215	524	613	300	913	458	312	770

昭和63年度 館別・町別登録者数 (成人・児童別) (表VI-3) その2

館名 区分 町名	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
飛田給 (野水・西町を含む)				5	4	9	2		2
上石原				17	20	37			
下石原	1		1	29	32	61		1	1
多摩川				2	2	4	3		3
富士見町	1		1	219	169	388	1		1
小島町				20	20	40			
布田	1		1	5	2	7	4		4
調布ヶ丘				25	13	38	4		4
国領町	3	1	4	4	3	7	3		3
八雲台	1	1	2				1		1
染地				3	5	8	2		2
深大寺元町				20	11	31			
深大寺北町				2		2			
深大寺東町				1	1	2	1		1
深大寺南町									
佐須町	1		1						
柴崎	1		1				8	2	10
入間町	1		1				162	120	282
東つつじヶ丘	2	1	3				96	60	156
西つつじヶ丘				1		1	127	35	162
若葉町	4	1	5				161	70	231
仙川町	32	13	45	2		2	62	34	96
緑ヶ丘	175	64	239				2	2	4
菊野台	1		1				4		4
市内小計	224	81	305	355	282	637	643	324	967
調布市外	48	12	60	7	2	9	31	7	38
合計	272	93	365	362	284	646	674	331	1,005

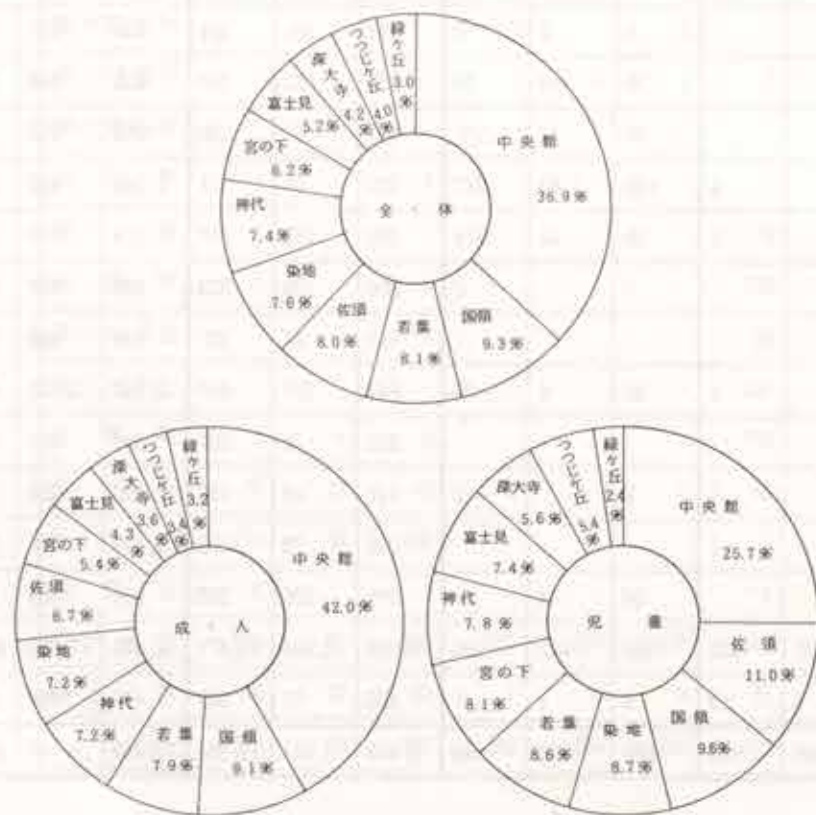
染地分館			佐須分館			合計			62・63年度累計		
成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計	成人	児童	計
			2		2	196	108	304	642	387	1,029
			1		1	392	166	558	1,381	692	2,073
2	2	4	4	1	5	313	149	462	1,111	624	1,735
13	7	20	1		1	465	322	787	1,755	1,196	2,951
			4	5	9	419	211	630	1,717	1,000	2,717
1		1	1	1	2	385	130	515	1,446	682	2,128
14	7	21	21	32	53	450	219	669	1,535	683	2,218
1		1	59	63	122	315	139	454	1,109	566	1,675
52	50	102	32	47	79	908	469	1,377	3,432	2,280	5,712
1		1	67	53	120	137	74	211	429	225	654
511	265	776	6		6	902	366	1,268	3,881	2,115	5,996
			27	13	40	160	63	223	646	308	954
			3	2	5	223	101	324	933	518	1,451
			19	19	38	220	153	373	903	549	1,452
			56	45	101	120	69	189	453	278	731
1		1	159	83	242	225	93	318	1,040	453	1,493
1		1	58	46	104	385	180	565	1,378	743	2,121
			2		2	204	129	333	906	697	1,603
						153	84	237	659	396	1,055
1		1	20	8	28	642	277	919	2,582	1,570	4,152
						219	78	297	893	451	1,344
1		1	2		2	147	49	196	490	255	745
1		1				209	70	279	1,128	705	1,833
			16	4	20	278	105	383	956	563	1,519
600	331	931	560	422	982	8,067	3,804	11,871	31,405	17,936	49,341
8	4	12	6	1	7	426	57	483	1,443	260	1,703
608	335	943	566	423	989	8,493	3,861	12,354	32,848	18,196	51,044

昭和63年度 館別・職業別登録者数 (表VI-4)

職業別	館名	中央館	国領	つつじヶ丘	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	合計	%
中学生		240	88	45	46	99	114	31	66	140	87	75	1,031	8.3(12.1)
高校生		442	99	20	47	49	35	25	40	60	74	78	969	7.8(11.4)
学生		1,092	129	14	27	77	35	53	34	88	48	74	1,671	13.5(19.7)
勤人		807	200	57	46	121	106	63	68	138	136	108	1,850	15.0(21.8)
主婦		682	207	134	120	219	145	74	129	186	220	182	2,298	18.6(27.1)
自営		73	16	3	6	13	3	8	5	17	13	13	170	1.4(2.0)
その他		86	11	3	3	10	5	2	5	16	8	7	156	1.3(1.8)
無職		147	24	12	14	25	15	16	15	29	22	29	348	2.8(4.1)
小計		3,569	774	288	309	613	458	272	362	674	608	566	8,493	68.7(100)
児童		992	369	207	215	300	312	93	284	331	335	423	3,861	31.3
合計		4,561	1,143	495	524	913	770	365	646	1,005	943	989	12,354	100
%		36.9	9.3	4.0	4.2	7.4	6.2	3.0	5.2	8.1	7.6	8.0	100	

○ () 内は成人の中での割合。

昭和63年度 登録者の館別比率 (図VI-1)



2. 市内小中学生の登録状況 (昭和62年度調査結果)

3年に1回の割合で実施しているこの調査は、昭和43、47、50、53、56、59年度に続き、今回で7回目になる。調査は、個人貸出申込書の登録データをもとに、各学校別・学年別に集計をする方法で行った。また、未就学児の登録状況についても、同時に調査を行った。

小中学生の登録状況をみると、市内に点在する各図書館と学校との距離が近いほど登録率が高く、よく利用されていることがわかる。これは、地理的に近い館ほど、個人での読書のほかにも、宿題や修学旅行・文化祭準備などを目的としたグループでの利用が多くなるためである。

また、小学生は全学年70%以上、特に3年生から6年生まででは75%をこえる高い登録率を示している。各図書館がサービスエリア内の小学校と協力して、3年生を対象とした図書館利用のガイダンスをはじめ、ブックトーク・読みきかせ・ストーリーテリング等によって読書の動機づけを行っている成果が、この数字となってあらわれているといえよう。

しかし、今回の調査結果を前回と比較すると、登録者数・登録率とも全般に減少の傾向にあることがわかる。これには、児童数の低下とともに、最近の子どもたちが塾や習い事などで忙しく、ゆとりがなくなってきたことが影響していると思われる。子どもたちの生活をとりまく状況を考慮しつつ、継続的に一層工夫した働きかけをしていく必要がある。

昭和62年度 館別未就学児登録者数 (表VI-5)

館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館	緑ヶ丘分館
0歳	14	9	9	4	13	16	5
1歳	63	33	17	14	22	37	16
2歳	95	34	51	19	62	54	28
3歳	157	67	59	44	88	76	33
4歳	158	91	80	52	81	89	45
5歳	183	96	80	56	84	80	51
6歳	42	25	24	16	17	31	21
計	712	355	320	205	367	383	199

館名	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計	年齢別人口	登録率
0歳	10	9	10	5	104	2,083	5.0
1歳	29	12	24	13	280	2,087	13.4
2歳	44	57	69	36	549	2,008	27.3
3歳	91	96	95	70	876	2,091	41.9
4歳	109	84	118	77	984	2,096	46.9
5歳	95	101	146	99	1,071	2,005	53.4
6歳	23	46	34	27	306	2,035	(15.0)
計	401	405	496	327	4,170	14,405	(28.9)

○ 6歳児人口は、小学校1年生も含むため、登録率は参考データ。

昭和62年度 学校別・学年別登録者数(小学校) (表VI-6)

学校名	1年		2年		3年		4年	
	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数
第一	123	91	145	83	119	81	114	90
第二	58	41	49	39	50	34	63	56
第三	115	75	92	56	107	81	110	86
八雲台	114	75	126	89	122	84	122	75
富士見台	109	63	113	73	112	84	113	69
滝坂	104	58	123	76	107	48	113	76
深大寺	59	24	67	25	60	36	75	29
上ノ原	151	112	150	105	140	103	144	113
石原	108	75	123	95	102	85	107	66
若葉	90	86	110	113	110	124	103	107
野川	83	74	77	74	80	84	95	120
緑ヶ丘	66	63	84	87	70	70	101	105
染地	61	44	71	60	61	54	62	58
北ノ台	99	62	112	65	108	75	146	84
多摩川	93	54	96	65	95	53	94	65
杉森	122	134	143	146	135	147	141	130
大町	70	53	67	56	73	57	64	49
飛田給	61	28	73	35	62	34	78	31
柏野	81	66	70	53	87	78	67	59
国領	71	68	111	110	117	123	104	97
布田	71	47	89	59	84	58	92	57
小計	1,909	1,393	2,091	1,564	2,001	1,593	2,108	1,622
登録率	73.0		74.8		79.6		76.9	
桐朋		12		14		12		14
見華		13		12		28		16
市外		31		37		39		48
合計		1,449		1,627		1,672		1,700

5年		6年		合計		登録率
児童数	登録者数	児童数	登録者数	児童数	登録者数	
143	110	139	84	783	539	68.8
66	63	70	43	356	276	77.5
114	90	131	101	669	489	73.1
100	66	106	57	690	446	64.6
94	55	109	55	650	399	61.4
102	71	103	64	652	393	60.3
75	37	68	46	404	197	48.8
149	122	152	89	886	644	72.7
122	93	131	68	693	482	69.6
117	134	111	109	641	673	105.0
79	85	70	81	484	518	107.0
98	96	107	111	526	532	101.1
75	84	97	96	427	396	92.7
138	74	127	65	730	425	58.2
74	50	114	100	566	387	68.4
147	162	138	121	826	840	101.7
68	68	79	58	421	341	81.0
71	31	71	41	416	200	48.1
79	60	79	47	463	363	78.4
128	210	142	194	673	802	119.2
101	65	83	53	520	339	65.2
2,140	1,826	2,227	1,683	12,476	9,681	77.6
85.3		75.6		77.6		
15		21		88		
22		13		104		
35		54		244		
1,898		1,771		10,117		

○登録率が100%以上になるのは、複数館で登録できるため。

昭和62年度 学校別・館別登録者数 (小学校) (表VI-7)

学校名	中央館		国領分館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
第一	298	38.1	1	0.1			6	0.8		
第二	104	29.2	155	43.5			1	0.3		
第三	88	13.2								
八雲台	139	20.1	65	9.4						
富士見台	380	58.5	2	0.3						
滝坂	4	0.6	1	0.2	9	1.4			125	19.2
深大寺	10	2.5					82	20.3	12	3.0
上ノ原	7	0.8	18	2.0	2	0.2	6	0.7	521	58.8
石原	22	3.2								
若葉	10	1.6	3	0.5	1	0.2				
野川	10	2.1	5	1.0	451	93.2	2	0.4		
緑ヶ丘										
染地	23	5.4	6	1.4						
北ノ台	4	0.5					412	56.4	2	0.3
多摩川	102	18.0	2	0.4						
杉森	55	6.7	18	2.2						
大町	15	3.6	82	19.5	216	51.3	1	0.2	17	4.0
飛田給	44	10.6								
柏野	10	2.2	2	0.4	2	0.4	2	0.4	1	0.2
国領	52	7.7	587	87.2	32	4.8	4	0.6	14	2.1
布田	201	38.7	2	0.4						
小計	1,578		949		713		516		692	
桐朋	17		6				2		12	
晃華	23		12		1		4		20	
市外	41		10		20		19		32	
合計	1,659		977		734		541		756	

宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		染地分館		佐須分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
2	0.3	1	0.1	183	23.4			2	0.3	46	5.9
								10	2.8	6	1.7
383	57.2			18	2.7						
										242	35.1
11	1.7			3	0.5			2	0.3	1	0.2
		14	2.1			239	36.7			1	0.2
				4	1.0			4	1.0	85	21.0
		1	0.1	1	0.1					88	9.9
				457	65.9					3	0.4
								658	102.7	1	0.2
1	0.2	2	0.4			38	7.9	5	1.0	4	0.8
		524	99.6			6	1.1			2	0.4
1	0.2							366	85.7		
				5	0.7					2	0.3
280	49.4			2	0.4					1	0.2
2	0.2							763	92.4	2	0.2
1	0.2	1	0.2	1	0.2	2	0.5	1	0.2	4	1.0
150	36.1			6	1.4						
3	0.6	2	0.4	1	0.2	2	0.4	2	0.4	336	72.6
3	0.4	7	1.0	13	1.9	10	1.5	29	4.3	51	7.6
				2	0.4			133	25.6	1	0.2
837		552		696		955		1,318		875	
5		12				23		8		3	
5		3		3		8		4		21	
12		42		10		30		18		10	
859		609		709		1,016		1,348		909	

昭和62年度 学校別・学年別登録者数 (中学校) (表VI-8)

学年 学校名	1 年		2 年		3 年		計		登録率
	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	生徒数	登録者数	
調 布	349	202	350	82	361	108	1,060	392	37.0
神 代	394	153	420	162	426	105	1,240	420	33.9
第 三	374	247	440	193	442	126	1,256	566	45.1
第 四	258	195	286	207	319	172	863	574	66.5
第 五	323	229	320	174	342	123	985	526	53.4
第 六	214	127	218	102	201	81	633	310	49.0
第 七	195	99	186	101	202	60	583	260	44.6
第 八	129	83	131	38	127	48	387	169	43.7
小 計	2,236	1,335	2,351	1,059	2,420	823	7,007	3,217	45.9
登 録 率	59.7		45.0		34.0		45.9		
桐 朋		33		20		16		69	
見 華		13		1		8		22	
市 外		143		118		76		337	
合 計		1,524		1,198		923		3,645	

昭和62年度 学校別・館別登録者数 (中学校) (表VI-9)

館名 学校名	中 央 館		国 領 分 館		つつじヶ丘分館		深大寺分館		神代分館	
	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
調 布	113	10.7	6	0.6			5	0.5		
神 代	10	0.8	3	0.2	1	0.1	146	11.8	178	14.4
第 三	100	8.0	34	2.7	2	0.2	2	0.2	2	0.2
第 四	13	1.5	6	0.7	83	9.6			20	2.3
第 五	144	14.6	6	0.6	2	0.2			2	0.2
第 六	17	2.7	236	37.3	29	4.6			4	0.6
第 七	44	7.5	34	5.8					3	0.5
第 八	3	0.8							1	0.3
小 計	444		325		117		153		210	
桐 朋	18		2		1		3		10	
見 華	6		1				2		5	
市 外	87		22		2		17		43	
合 計	555		350		120		175		268	



中学生通信「ふちねこ便」編集風景

宮の下分館		緑ヶ丘分館		富士見分館		若葉分館		染地分館		佐須分館	
登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率	登録者数	登録率
13	1.2			228	21.5			2	0.2	25	2.4
1	0.1	1	0.1	4	0.3	1	0.1	2	0.2	73	5.9
2	0.2	2	0.2	2	0.2	1	0.1	416	33.1	3	0.2
		2	0.2			448	51.9			2	0.2
361	36.6	1	0.1	6	0.6			2	0.2	2	0.2
1	0.2	2	0.3	1	0.2	7	1.1	3	0.5	10	1.6
				1	0.2	1	0.2			177	30.4
		156	40.3			9	2.3				
378		164		242		467		425		292	
4		3		2		14		6		6	
		2				2				4	
25		34		19		36		31		21	
407		203		263		519		462		323	

3. 貸出

昭和63年度 館別個人貸出冊数 (表VI-10)

資料別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館	宮の下分館
成人	雑誌	6,807	3,245	4,139	2,111	2,791	2,513
	図書	97,562	35,240	19,933	19,880	27,897	25,979
小計		104,369	38,485	24,072	21,991	30,688	28,492
児童図書		46,829	27,795	26,337	13,923	18,649	25,106
合計		151,198	66,280	50,409	35,914	49,337	53,598

昭和63年度 館別団体貸出冊数 (表VI-11)

団体別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
団体数		44	8	0	9	10
貸出冊数	成人				17	
	学校	1,060	137		420	201
	その他	71	821		729	771
	合計	1,131	958	0	1,166	972

- 若葉分館は、若葉小学校全クラスに読書の時間を通して定期的にクラス単位の貸出をしている。
- その他は、文庫・幼稚園・保育園・学童保育所等。

昭和63年度 館別予約図書受付冊数 (表VI-12)

資料別	館名	中央館	国領分館	つつじヶ丘分館	深大寺分館	神代分館
成人図書		3,791	1,112	1,297	588	921
児童図書		623	218	254	179	200
合計		4,414	1,330	1,551	767	1,121

- 予約図書には、リクエスト図書も含む。

緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計	%
3,204	3,086	4,150	4,981	3,644	40,671	5.6
22,971	31,458	31,865	43,205	26,099	382,089	52.7
26,175	34,544	36,015	48,186	29,743	422,760	58.3
15,441	27,887	30,605	42,153	27,807	302,532	41.7
41,616	62,431	66,620	90,339	57,550	725,292	100.0

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計
28	5	20	21	30	6	181
		3	9			29
915		400	11,119	520	556	15,328
267	949	63	291	487		4,449
1,182	949	466	11,419	1,007	556	19,806

宮の下分館	緑ヶ丘分館	富士見分館	若葉分館	染地分館	佐須分館	計
723	823	979	764	1,612	640	13,250
439	254	287	659	803	236	4,152
1,162	1,077	1,266	1,423	2,415	876	17,402

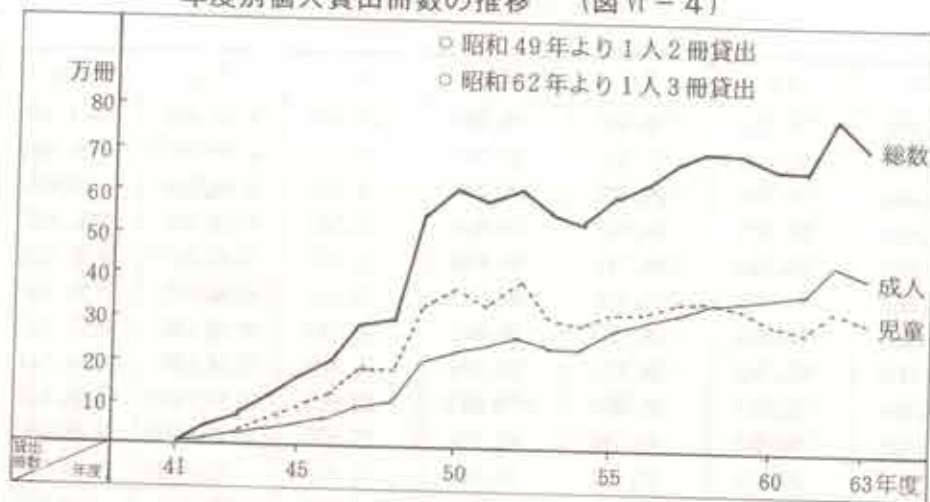
年度別・館別個人貸出冊数 (表VI-13)

館名		年度	41	53	54	55	56
成人	中央館		10,115	75,982	72,697	75,135	81,207
	国領分館			26,938	25,650	26,454	29,727
	つつじヶ丘分館			14,022	13,637	17,597	21,682
	深大寺分館			16,492	19,251	21,032	22,244
	神代分館			28,838	27,945	29,776	30,331
	宮の下分館			15,614	16,395	18,333	19,243
	緑ヶ丘分館			20,475	19,417	16,950	17,902
	富士見分館			15,514	16,564	19,351	20,862
	若葉分館			31,654	29,557	28,267	30,666
	染地分館					25,082	29,569
佐須分館							
小計		10,115	245,529	241,113	277,977	303,433	
指数		100	2,427	2,384	2,748	3,000	
児童	中央館		5,587	60,247	54,480	47,694	51,262
	国領分館			30,472	28,967	30,426	38,058
	つつじヶ丘分館			35,740	32,467	31,547	32,429
	深大寺分館			23,943	26,755	26,183	24,652
	神代分館			32,747	30,927	30,888	29,120
	宮の下分館			30,194	28,054	28,184	26,709
	緑ヶ丘分館			36,688	35,694	29,027	25,230
	富士見分館			32,422	29,463	28,989	29,789
	若葉分館			32,970	28,974	24,949	28,137
	染地分館					40,164	41,791
佐須分館							
小計		5,587	315,423	295,781	318,051	327,177	
指数		100	5,644	5,294	5,691	5,856	
合計	中央館		15,702	136,229	127,177	122,829	132,469
	国領分館			57,410	54,617	56,880	67,785
	つつじヶ丘分館			49,762	46,104	49,144	54,111
	深大寺分館			40,435	46,006	47,215	46,896
	神代分館			61,585	58,872	60,664	59,451
	宮の下分館			45,808	44,449	46,517	45,952
	緑ヶ丘分館			57,163	55,111	45,977	43,132
	富士見分館			47,936	46,027	48,340	50,651
	若葉分館			64,624	58,531	53,216	58,803
	染地分館					65,246	71,360
佐須分館							
小計		15,702	560,952	536,894	596,028	630,610	
指数		100	3,572	3,419	3,796	4,016	

57	58	59	60	61	62	63
77,898	75,104	75,986	74,269	77,669	97,092	104,369
28,635	31,562	31,545	34,245	33,871	37,097	38,485
20,248	20,909	20,152	19,448	18,557	24,258	24,072
24,494	25,273	24,533	23,229	22,342	26,013	21,991
29,643	29,643	31,748	33,899	35,477	40,647	30,688
20,555	22,058	23,175	25,553	29,466	35,673	28,492
18,258	20,764	23,263	25,417	26,743	29,159	26,175
24,009	26,382	26,415	27,278	27,704	34,640	34,544
29,685	28,911	31,659	32,642	32,827	38,729	36,015
33,595	39,883	40,194	43,764	47,192	52,956	48,186
19,175	28,811	30,152	28,587	26,835	32,082	29,743
326,195	349,433	358,822	368,331	378,683	448,346	422,760
3,224	3,455	3,547	3,641	3,744	4,432	4,180
47,758	44,649	41,706	37,722	39,411	50,528	46,829
33,642	36,399	32,668	31,239	26,668	29,339	27,795
30,961	32,715	30,085	24,250	21,309	25,534	26,337
24,963	24,305	22,589	18,474	15,232	17,800	13,923
27,238	24,868	23,577	22,250	22,316	26,878	18,649
24,641	23,227	23,331	21,682	22,555	29,724	25,106
24,554	24,522	24,091	21,125	18,598	19,336	15,441
34,783	33,231	29,886	30,394	29,712	32,948	27,887
28,039	27,081	30,582	26,148	24,337	29,028	30,605
47,613	50,678	48,247	44,680	44,765	51,330	42,153
27,434	30,984	31,203	26,377	23,198	28,226	27,807
351,626	352,659	337,965	304,341	288,101	340,671	302,532
6,293	6,312	6,049	5,447	5,157	6,908	5,415
125,656	119,753	117,692	111,991	117,080	147,620	151,198
62,277	67,961	64,213	65,484	60,539	66,436	66,280
51,209	53,624	50,237	43,698	39,866	49,792	50,409
49,457	49,578	47,122	41,703	37,574	43,813	35,914
56,881	54,644	55,325	56,149	57,793	67,525	49,337
45,196	45,285	46,506	47,235	52,021	65,397	53,598
42,812	45,286	47,354	46,542	45,341	48,495	41,616
58,792	59,613	56,301	57,672	57,416	67,588	62,431
57,724	55,992	62,241	58,790	57,164	67,757	66,620
81,208	90,561	88,441	88,444	91,957	104,286	90,339
46,609	59,795	61,355	54,964	50,033	60,308	57,550
677,821	702,092	696,787	672,672	666,784	789,017	725,292
4,316	4,471	4,438	4,284	4,246	5,025	4,619

○62年度より1人3冊貸出になった。

年度別個人貸出冊数の推移 (図VI-4)



図書館活動5ヶ年間の実績 (表VI-14)

年 度	59	60	61	62	63
登 録 率 (市内登録者数 / 人口 × 100)	21.9	21.1	20.6	19.6	
市民1人当りの貸出冊数 (貸出冊数 / 人口)	3.88	3.69	3.61	4.23	3.88
登録者1人当りの貸出冊数 (貸出冊数 / 登録者数)	17.1	16.9	16.9	20.9	
1日当りの貸出冊数 (貸出冊数 / 開館日数)	240	240	236	282	275
1冊当りの利用回数 (貸出冊数 / 蔵書数)	2.1	2.0	1.9	2.1	1.8
市民1人当りの年間受入冊数 (年間受入冊数 / 人口)	0.20	0.21	0.21	0.26	0.30
登録者1人当りの年間受入冊数 (年間受入冊数 / 登録者数)	0.88	0.94	0.97	1.28	
市民1人当りの蔵書冊数 (蔵書数 / 人口)	1.85	1.84	1.91	2.03	2.13
市民1人当りの図書購入費 (図書購入費 / 人口)	271	267	385	449	521

○ 貸出冊数は団体貸出冊数をも含む。
 ○ 蔵書数、年間受入冊数、図書購入費は、61年度以降新中央館分も含む。
 ○ 62年度により貸出券の有効期間が3年間(平成2年3月まで)となった。

VII ハンディキャップサービス

公共図書館は、「すべての住民の学習権の保障」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としている。その意味で、ハンディキャップサービス(以下HCサービス)は、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、図書館利用のための条件整備をすることが基本であり、何ら特殊なサービスではない。

調布市立図書館におけるHCサービスは、昭和54年4月打合せ会が発足し、その体制づくりが始まった。内容は、主に視覚障害者を対象とした、朗読サービスと点訳サービスが中心である。ここ数年、具体的に他の図書館と比較しても、点訳の枚数、対面朗読の実施数、テープ雑誌の貸出数などは飛躍的な伸びを示している。利用者の増加に伴い業務量も増大しており、それに対応する体制も整備されなければならない。

これまでのHCサービスは視覚障害者を中心にすすめてきたが、今後は、視覚障害者以外についてもサービスの範囲を広げ、「だれでも」利用出来る図書館を目指していく必要がある。

1. 朗読サービス

昭和57年から朗読ボランティア養成講座を開始した。昨年度の初級に続き、63年度は中級朗読ボランティア講座を実施した。また総合福祉センター(対面朗読室)及び、専用施設のある佐須分館や国領分館おはなし室で対面朗読を行った。今後は、どこの館でも、利用者の希望に応えられるような施設面の条件整備が必要である。また今年度は、今後のHCサービス長期計画の参考のために、ボランティアと共に、ほかのHCサービス関係の施設(日本点字図書館、目黒区本町図書館等)の見学を行った。

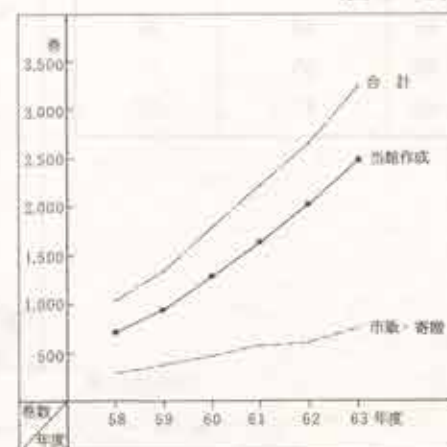
録音テープ所蔵巻数の推移

(表VII-1)

年度	当館作成	市販・寄贈	合 計
58	735(208)	305(249)	1,040(457)
59	948(244)	390(320)	1,338(564)
60	1,276(260)	484(369)	1,760(629)
61	1,631(305)	581(405)	2,212(710)
62	2,031(362)	604(428)	2,635(790)
63	2,486(432)	747(479)	3,233(911)

○ () 内はタイトル数

(図VII-1)

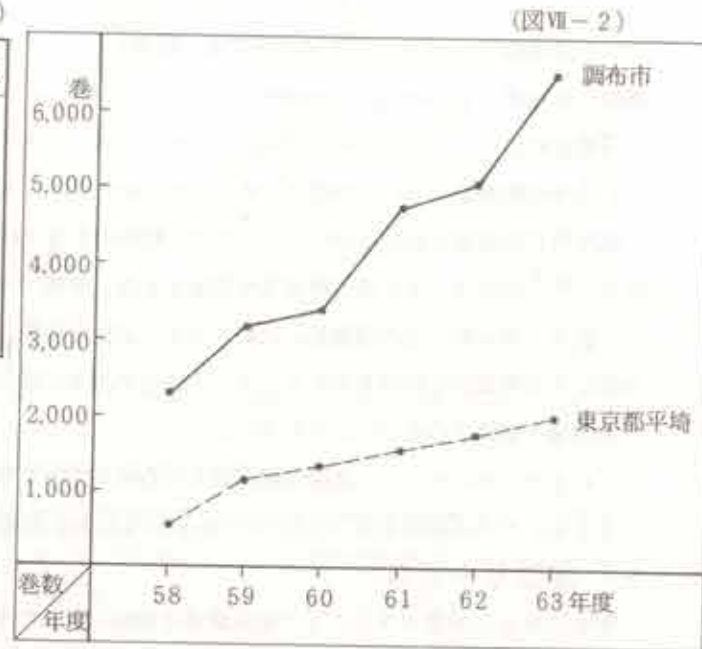


録音テープ貸出巻数の推移

(表VII-2)

年度	調布市	東京都平均
58	2,253 (564)	745
59	3,180 (730)	1,163
60	3,391 (839)	1,353
61	4,774(1,143)	1,564
62	5,026(1,171)	1,765
63	6,497(1,592)	1,969

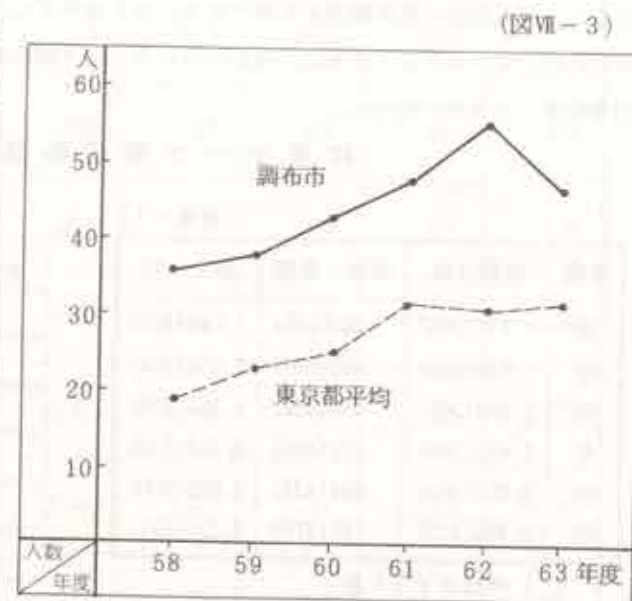
○ () 内はタイトル数



録音テープ利用者の推移

(表VII-3)

年度	調布市	東京都平均
58	36	19
59	38	23
60	43	25
61	48	32
62	55	31
63	47	32

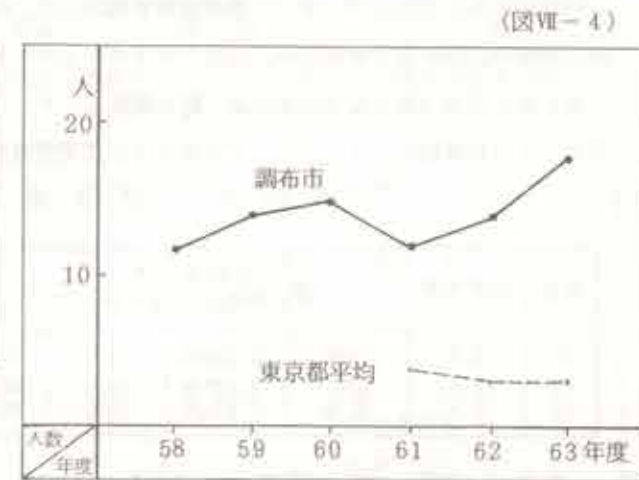


対面朗読利用者数の推移

(表VII-4)

年度	調布市	東京都平均
58	12	—
59	14	—
60	15	—
61	12	4
62	14	3
63	18	3

○ 東京都平均は60年度以前の統計はなし。

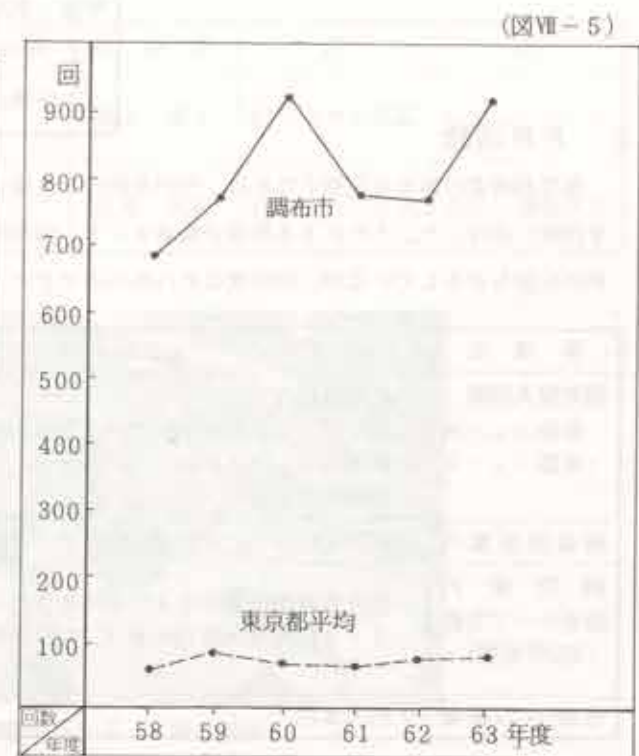


対面朗読実施回数の推移

(表VII-5)

年度	調布市	東京都平均
58	699	61
59	791	87
60	932	70
61	781	69
62	773	71
63	916	73

○ 対面朗読は1回2時間。



2. 点訳サービス

昭和55年から点訳ボランティア養成講座を開始した。63年度は中級点訳ボランティア養成講座と楽譜点訳講演会を実施した。点訳プライベートサービスの利用は、順調に伸びている。

なお点字図書は購入していないが、総合福祉センター（対面朗読室）に、各関係機関から送られてくる目録類や、ボランティア作成による点字図書を置いて利用に供している。

点訳サービス実施状況

(表Ⅶ-6)

年度	利用者数	リクエスト数	点訳枚数 (両面)	点訳 ボランティア	点字本の所蔵	
					自館作成	寄贈
61	5人	16件	1,200枚	14人	30タイトル64冊	108タイトル146冊
62	7人	22件	2,637枚	28人	30タイトル64冊	109タイトル166冊
63	8人	31件	1,935枚	20人	30タイトル64冊	110タイトル172冊

3. さわる絵本・拡大写本サービス

さわる絵本は、利用者から引続き要望があったが、所蔵していないため、ほかの公共図書館から借用して、国領分館より貸出しを行った。

また、弱視者からの拡大写本の要望に対しては、62年度から市内の拡大写本作成グループ“そよかぜ”に作成を依頼し、利用に供した。

さわる絵本貸出状況(表Ⅶ-7)

年度	利用者数	貸出数
61	2人	19冊
62	1人	18冊
63	1人	18冊

4. PR活動

毎年利用者の拡大を目指すために、市内在住の1・2・3級の視覚障害者に録音テープ目録を作成し送付した。それによる新規登録者もいる。54年度から盲協ニュースや新着案内による声のお知らせをしているが、63年度はそれからのリクエストが増加した。

事業名	内容	備考
調布盲人福祉協会ニュース (盲協ニュース)	○ 新刊の紹介 ○ 新しいテープのお知らせ ○ 新聞のニュースから ○ 図書館だより	「調布盲人福祉協会」を通じて毎月(テープ版)利用者(28人)
新着図書案内	○ 毎月発行している新刊目録のテープ版	利用者(16人)
利用案内録音テープ目録 (63年度版)	○ 福祉事務所の協力をえて市内在住の1・2・3級の方と現利用者(177名)に発送	墨字版 テープ版 点字版(希望者)
市報への掲載	○ 利用案内	年1回

5. ボランティアの養成とボランティアグループ

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
朗読ボランティアの集い	4月7日 40人 市民センター	朗読ボランティアが集まり、情報交換等の懇談と、ボランティアの登録手続き
点訳ボランティア登録会	4月13日 20人 公民館	点訳ボランティアの登録手続き
朗読ボランティア養成講座 (中級)	63年5月20日～ 63年10月21日 (全5回) 30人 総合福祉センター	跡見学園女子大学講師 榎村 治子 中級者向けの朗読技術
点訳ボランティア養成講座 (中級)	63年6月3日～ 63年11月18日 (全10回) 18人 総合福祉センター	点訳ボランティアアドバイザー 中島美智子 佐藤 容子 楽譜点訳の基礎
楽譜点訳講演会	12月9日 15人 公民館	点字楽譜普及会〔TONICA〕 松永 朋子 点字楽譜普及会〔TONICA〕の活動 ピアニスト 長沢 晴浩 点字楽譜を使う立場から体験談及びピアノ演奏

グループ名	人数・定例日・会場	代表者	内容
調布ブライユ(点訳)	28人 第2・4水曜日 総合福祉センター	榎本 道子	打ち合せと校正
ちょうふ水曜会(朗読)	30人 第4水曜日 総合福祉センター	北条 貞枝	作製テープを聞きあい、講評する



朗読ボランティア養成講座

VIII 集会・学習活動

1. 集会・学習活動の状況

調布市立図書館では、社会教育の実施機関として市民の生涯学習を促進するため、様々な事業を展開してきた。

現在行っている事業は、図書館が主催する事業と、図書館を拠点に活動している“調布ブッククラブ”の事業とに大別することができる。図書館は話題性の高い作品などをテーマにした講演会や講座を中心に実施した。一方、調布ブッククラブは、市民の学習、創造の場として活動を行い会員個々の生涯学習の確立に努めた。

なお、1年間の学習の総まとめとして実施した「図書館まつり」は、17回目となった。

2. 行事

(1) 講演会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
文芸講演会	6月9日 50人 市民センター	大妻女子大教授 池内 輝雄 「実篤の人と作品〈白樺派運動〉」
地域講演会	7月16日 200人 築地小学校	児童文学評論家 上 笙一郎 「繁栄の狭間に生きる子どもたち」
講演会	7月16日 40人 市民センター	児童文学研究家 赤木かん子 「中学生の君たちに！」
文芸講演会	7月26日 50人 中央公民館	大東文化大教授 渡辺 澄子 「家族ゲーム」
地域講演会	9月7日 180人 第三中学校	秋川高校長 宗方 俊彦 「まだ生きている本音の教育」
文芸講演会	10月13日 50人 市民センター	大妻女子大教授 池内 輝雄 「志賀直哉文学の魅力」
文芸講演会	10月30日 45人 総合福祉センター	作家 李 恢成 「李恢成の文学『見果てぬ夢』その後」
講演会	12月2日 80人 市役所大会議室	武蔵野女子大学長 大河内昭爾 「未来する人と作品」
文芸講演会	3月9日 50人 市民センター	大妻女子大教授 池内 輝雄 「白樺派と有島武郎の文学」

(2) 座談会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
第1回座談会	4月22日 110人 総合福祉センター	女優 幸田 弘子 「樋口一葉とわたし…そして」
第2回座談会	6月12日 100人 総合福祉センター	アナウンサー 後藤美代子 「女性が働くということ」
第3回座談会	10月21日 110人 東洋信託銀行	俳人 細見 綾子 「人と人、俳句とわたし」
第4回座談会	1月13日 80人 東洋信託銀行	プロ野球選手会長 中畑 清 「一球一念、新年に思う」
第5回座談会	3月17日 70人 東洋信託銀行	作家 長部日出雄 「津軽の顔きに執念を燃やす」

(3) 講座・講習会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
子どもの本に親しむ会	10月21日 50人	職員 ①日本の昔話について
	11月11日 50人	職員 ②絵本から読み物へ
	11月25日 50人	森山 京 ③児童文学作家 「わたしの幼年童話—自作を語る」
手袋人形講習会	1月27日 25人 中央館	人形作家 三木 和子 「ぶた、たぬき、きつね、ねこの作り方と人形劇」

(4) 著者を囲む会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
第1回	5月27日 70人 東洋信託銀行	作家 池澤 夏樹 テキスト「スティル・ライフ」
第2回	9月30日 60人 総合福祉センター	作家 新井 満 テキスト「尋ね人の時間」

(5) 平和施策事業

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
平和を耕す講演会	8月9日 300人 グリーンホール(小)	天台座主 山田 恵諦 「長崎原爆の日に平和を耕す」
'88平和を歌う	9月9日 230人 中央公民館	声楽家 中山圭以子 「この歌をこの平和を星につなげ」

(6) 映画会

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
名画鑑賞会	6月23日 350人 中央公民館	「それから」 監督 森田 芳光 出演 松田優作、藤谷美和子ほか
名画鑑賞会	7月24日 450人 中央公民館	「乱」 監督 黒澤 明 出演 仲代達矢、根津甚八ほか
夏休み子ども映画会	7月24日 350人 中央公民館	「ふしぎの国のアリス」 製作 ウォルト・ディズニー
名画鑑賞会	10月5日 400人 中央公民館	「智恵子抄」 監督 中村 登 出演 岩下志麻、丹波哲郎ほか
名画鑑賞会	12月10日 350人 中央公民館	「不毛地帯」 監督 山本 薩夫 出演 仲代達矢、八千草薫ほか
名画鑑賞会	3月18日 350人 中央公民館	「津軽じょんがら節」 監督 斉藤 耕一 出演 江波杏子ほか

(7) その他

事業名	期日・会場	内容
年賀状展	1月13日～24日 中央館	図書館を訪れ、現在活躍されている作家・評論家・芸術家等の直筆賀状を展示 (93点)

3. 第17回図書館まつり

主要テーマ「人から学び本から学ぶ、豊かな生涯学習を目指して」

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
人形劇公演	1月29日 180人 総合福祉センター	人形劇団 れもん座 「たっちゃんといっしょ」
文化講演会	2月4日 150人 総合福祉センター	詩人 大岡 信 「日本の詩歌」
子ども映画会	2月5日 350人 中央公民館	「アルプスの少女ハイジ」 原作 ヨハンナ・スビリ
名画鑑賞会	2月5日 300人 中央公民館	「童話物語」 監督 森川 時久 出演 井川比佐志、倍償美津子ほか
文芸講演会	2月7日 150人 グリーンホール(小)	詩人 宗 左近 「草野心平の世界」
著者を囲む会	2月12日 150人 総合福祉センター	作家 高橋 治 テキスト「風の盆恋歌」

時局講演会	2月18日 80人 総合福祉センター	朝日新聞編集委員 長谷川 照 「世界の食糧と日本の農業」
朗読の会	2月23日 230人 グリーンホール(小)	俳優 八木 光生、渡辺富美子 「羅生門」「八郎」ほか
第17回市民句会	紙上句会	「選評と俳話」 飯田龍太、井澤正江、上田五千石、加倉井信子 鷹羽狩行、星野麥丘人、細見綾子
講演会	2月25日 200人 グリーンホール(小)	元NHK会長 坂本 朝一 「放送よもやま話」
第16回市民歌会	2月26日 70人 総合福祉センター	「選評と講話」 片山貞美、小暮政次、宮地伸一
児童文学講演会	3月24日 100人 市役所大会議室	詩人 岸田 衿子 「ことばが生まれるとき」
筆蹟・横顔展	1月25日～2月8日 西友調布店	図書館を訪れた作家、評論家等の筆蹟と横顔展
俳句・短歌展	2月14日～2月28日 中央館	作品発表(俳句・短歌サークル会員)
日本画展	3月9日～23日 西友調布店	指導 田中與之子 日本画4サークルの作品発表

4. 調布ブッククラブ

昭和48年2月に図書館を拠点とする学習サークルの連合体として発足した「調布ブッククラブ」は「読むこと」「書くこと」そして「どう生きるかを考える」をテーマに学習を深め、相互啓発を図る幅広い事業を展開している。

63年度は新たに「一期一会の会」「近代史を学ぶ会」「白樺派文学を学ぶ会」「清和読書会」「読書会ブラックホール」が発足し、合計59のサークル数となった。

なお、63年度の登録会員数は721人であった。

(1) 事業

事業名	期日・参加人数・会場	講師及び内容
公開合同読書会	6月22日 30人 若葉分館	社会教育指導員 古田 耿介 「隣の女」(向田邦子著)
公開合同読書会	9月14日 30人 若葉分館	文芸評論家 遠丸 立 「ガラスの壁」(芝木好子著)
公開合同読書会	3月8日 30人 若葉分館	文芸評論家 遠丸 立 「武蔵野夫人」(大岡昇平著)

座談会	6月26日 総合福祉センター	150人	随筆家 「俳句とあそぶ法」	江國 滋
座談会	7月15日 東洋信託銀行	60人	俳 優 「朗読のたのしさ」	白井 正明
座談会	9月16日 東洋信託銀行	50人	彫刻家 「人間を彫る」	西 常雄
座談会	11月18日 東洋信託銀行	70人	俳 優 「俳優のたのしさ人生の喜び」	佐竹 明夫
人から学び 本から学ぶ 感謝の集い	12月23日 中央公民館	400人	—第17回図書館まつりに向けて— 声楽家 「感謝の集い、童謡年に因んだ歌」	中山圭以子
たきおん 公開合評会	5月8日 中央公民館	25人	社会教育指導員 文芸誌「たきおん21号」	林 一夫
たきおん 公開合評会	11月13日 中央公民館	25人	社会教育指導員 文芸誌「たきおん22号」	林 一夫
緑蔭日本画展	6月30日～7月12日 西友調布店		日本画4サークルによる合同の作品発表 (指導・田中與之子)	
朱彩会 展	8月22日～9月3日 画廊サンマロー		日本画サークル「朱彩会」による作品発表 (指導・田中與之子)	
秋麗日本画展	10月26日～11月8日 西友調布店		日本画4サークルによる合同の作品発表 (指導・田中與之子)	
朗読の会	11月10日 グリーンホール(小)	250人	女 優 「にこりえ」「よだかの星」の朗読	幸田 弘子

(2) 刊 行 物

刊行物名	発行日	内 容
'89調布 カレンダー	10月20日	調布の多摩川の四季の写真 (撮影・木村隆、表字・草野心平)
句集「野の石」	6月30日	俳句サークル会員による2年間の創作学習をまとめた句集
歌集「新樹道」	6月30日	短歌サークル会員による2年間の創作学習をまとめた歌集
文芸誌 「たきおん21号」	4月16日	創作サークル「たきおん」会員による文芸集
文芸誌 「たきおん22号」	10月9日	創作サークル「たきおん」会員による文芸集
随筆集「扉4号」	10月1日	創作サークル「随想を書く会」会員による随筆集
文芸誌「道草」	3月31日	創作サークル「みちくさ」会員による文芸集

(3) 読書グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講 師	テ キ ス ト
あすなろ読書会	第2木曜日 午前 中央館 8人	社会教育指導員 古田 耿介	「それから」夏目漱石著 「夕暮まで」吉行淳之介著ほか9冊
柏 読 書 会	第4木曜日 午前 会員宅 8人	社会教育指導員 林 一夫	「本覚坊遺文」井上靖著「秀吉と 利休」野上彌生子著ほか9冊
古典文学を読む会	第1土曜日 午後 若葉分館 17人	—	古典文学の中から「枕草子」を選 び読書会を実施
七宝読書会	第2水曜日 午前 富士見分館 11人	社会教育指導員 古田 耿介	「吾輩は猫である」夏目漱石著 「雪国」川端康成著ほか9冊
針布読書会	第3木曜日 午後 神代分館 15人	—	「蚊」椎名誠著 「淵の底」伊藤桂一著ほか9冊
清和読書会	第4木曜日 午前 富士見分館 8人	社会教育指導員 古田 耿介	「九月の空」高橋三千綱著 「女坂」円地文子著ほか8冊
つくし読書会	第3火曜日 午後 親交会館 6人	社会教育指導員 林 一夫	「青が散る」宮本輝著 「津軽」太宰治著ほか9冊
白鳥読書会	第1木曜日 午前 神代分館 9人	社会教育指導員 古田 耿介	「男どき女どき」向田邦子著 「女坂」円地文子著ほか9冊
ふたば読書会	第4水曜日 午前 若葉分館 19人	社会教育指導員 古田 耿介	「九月の空」高橋三千綱著 「隣の女」向田邦子著ほか8冊
芙蓉読書会	第2土曜日 午前 国領分館 9人	社会教育指導員 古田 耿介	「熊嵐」吉村昭著 「敦煌」井上靖著ほか9冊
緑ヶ丘読書会	第4水曜日 午前 緑ヶ丘分館 6人	社会教育指導員 林 一夫	「私の愛した小説」遠藤周作著 「出雲の阿国」有吉佐和子著ほか9冊
宮の下読書会	第2火曜日 午前 宮の下分館 8人	社会教育指導員 林 一夫	「ノルウェイの森」村上春樹著 「本覚坊遺文」井上靖著ほか9冊
名作読書会	第2金曜日 午前 中央館 10人	社会教育指導員 林 一夫	「生き方の研究」森本哲郎著 「津軽」太宰治著ほか10冊
読書をたのしむ会	第2金曜日 午前 山一證券 14人	—	「白い人」遠藤周作著 「妖」円地文子著ほか9冊
読 書 会 ブラックホール	第1土曜日 午後 会員宅 8人	職 員	「平等原則への疑問」谷昌恒著 「生命あるものすべてに」ほか9冊
読書会夜行列車	第3火曜日 夜間 中央館 10人	—	「他人の自由」立原正秋著「花影」 大岡昇平著ほか10冊
やまなみ読書会	第1火曜日 午前 深大寺分館 7人	社会教育指導員 古田 耿介	「しぶちん」山崎豊子著「九月の 空」高橋三千綱著ほか9冊

若葉読書会	第1、3水曜日午後 若葉分館 10人	—————	「源氏物語」を年間のテキストに 選び学習会を実施
互葉読書会	第2水曜日 午後 若葉分館 7人	文芸評論家 遠丸 立	「鷗」竹西寛子著 「春雷」立松和平著ほか9冊

(4) 研究グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講 師	内 容
赤彦・茂吉を 読む会	第3木曜日 午後 横浜銀行 18人	歌人 宮地 伸一	「遠遊」「遍歴」などの作品によ って、茂吉の心の世界を探った。
一期一会の会	第3金曜日 午後 東洋信託銀行40人	作 家 長部日出雄ほか	現在活躍中の作家・芸術家を招き その道を極めた生き方を探った。
近代史を学ぶ会	第2火曜日 午前 中央館 10人	高崎短大講師 萩原 祥三	近代史を明治維新から学習して、 日本の思想について考えた。
現代作家を学ぶ会	第4火曜日 午後 福祉センター30人	大東文化大学教授 渡辺 澄子	「家族ゲーム」本間洋平著ほか、 現代作家の作品を学習した。
紅樓夢を読む会	第1・3木曜日午後 佐須分館 12人	—————	「紅樓夢」のもつ面白さを、より 深く理解し、鑑賞した。
正法眼蔵随聞記 を読む会	第3水曜日 午後 東洋信託銀行32人	東京女子大教授 水野弥穂子	生活の規範となる道元禅師の教え を学習した。
昭和万葉集 を読む会	第3土曜日 午後 市民センター20人	歌人・編集者 来嶋 靖生	昭和史を背景とした「桜・百花抄」 などの歌を辿り学習した。
白樺派文学 を学ぶ会	第2木曜日 午後 福祉センター18人	大妻女子大教授 池内 輝雄	武者小路実篤・有島武郎・志賀直 哉の人と作品について学習した。
聖書を読む会	第4水曜日 午前 中央館 18人	元立教女学院教授 赤司 道雄	マタイ伝、ルカ伝、マルコ伝を読 み、聖書の教えを学習した。
枕草子を読む会	第4日曜日 午前 公民館ほか 19人	国文学者・歌人 片山 貞美	枕草子の解釈を通して、平安朝文 学について学習した。
万葉集を読む会	第3土曜日 午後 第百生命ほか26人	国文学者・歌人 片山 貞美	万葉集を読むことで、古典文学の 持つ深さを学習した。
民俗学入門の会	第1水曜日 午前 福祉センター21人	日本民俗学会会員 菊地 正	日本人の身近な生活に関りをもつ 伝承から民俗学を学習した。
朗読奉仕語りの会	第2・4水曜日夜間 市民センター5人	—————	目の不自由な人のための朗読テー プの作成と技術を学習した。
論語を読む会	第4木曜日 午前 中央館 18人	職 員	世界的な古典である「論語」の素 読と解釈について学習した。

(5) 創作グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講 師	内 容
随想を書く会	第3土曜日 午前 神代分館 25人	社会教育指導員 林 一夫	文集「扉」4号の合評と、創作に ついて学習した。
たきおん	第2日曜日 午後 公民館 17人	社会教育指導員 林 一夫	文芸作品を創作し、文芸誌「たき おん」を発行した。
童話創作の会	第3金曜日 午前 中央館 7人	児童文学者 西本 鶏介	個々に童話を創作・発表し、その 作品について合評した。
みちくさ	第3木曜日 午前 深大寺分館 8人	職 員	小説・短歌などの創作と合評を行 い、文芸誌「道草」を発行した。

(6) 俳句・短歌グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	講 師
火 曜 句 会	第2火曜日 午後 神代分館 19人	俳人 緒方 梧葉
水 曜 句 会	第4水曜日 午後 若葉分館 20人	俳人 丹生谷百合
7(にすい)句会	第2水曜日 午後 公民館 13人	俳人 下川 紀水
木 曜 句 会	第1木曜日 午後 市役所 14人	俳人 斉藤 徳次
ニ 木 句 会	第2木曜日 午後 公民館 27人	職 員
みずき句会	第2金曜日 午後 横浜銀行 14人	職 員
金 曜 句 会	第2金曜日 午後 公民館 20人	俳人 原田走日朗
ほ げ 句 会	第3金曜日 午後 公民館 22人	職 員
たつくり句会	第3・4木曜日午後 市民センター 19人	俳人 原田走日朗
お 風 句 会	第2土曜日 午後 市民センター 20人	俳人 若月 瑞峰
合 同 句 会	第4土曜日 午後 公民館 30人	俳人 斎藤 杏子
青 篠 歌 会	第4日曜日 午前 公民館 15人	歌人 小暮 政次
径 歌 会	第4日曜日 午後 公民館 21人	国文学者・歌人 片山 貞美
水 嶺 歌 会	第3金曜日 午後 公民館 36人	国文学者・歌人 片山 貞美
福寿草歌会	第3金曜日 午前 神代分館 12人	職 員
からすうり歌会	第2月曜日 午後 会員宅 15人	会 員

(7) 絵画グループ

サークル名	定例日・会場・会員数	内 容	講 師
朱 彩 会	第1・3土曜日 午前 中央館 10人	日 本 画	画家 田中與之子
碧 彩 会	第1・3土曜日 午後 公民館 13人	〃	画家 田中與之子
彩 雅 会	第1・3火曜日 午前 中央館 8人	〃	画家 田中與之子
彩 燿 会	第1・3火曜日 午後 公民館 11人	〃	画家 田中與之子

(8) 放送番組で学習するサークル

サークル名	定例日・会場・会員数	内 容
古典講読の会	第2木曜日 午前 中央館 8人	ラジオ放送番組「古典講読」の源氏物語、枕草子を開き、古典文学の理解を深めた。 指導 会 員

(9) 文学散歩同好会

回次	期日・場所・参加者	内 容	講 師
299	4月11日 津久井湖48人	今西祐行、若山喜志子の津久井湖と八木重吉記念館	児童文学作家 今西 祐行
300	5月17日 三鷹市 25人	玉川上水の今昔、独歩の桜橋、太宰の万助橋、有三記念館	三鷹市文化財調査委員 赤木 穆堂
301	5月30日~31日 長野県 45人	深沢七郎、堀辰雄の嶺捨山と北斎の小布施、中山晋平の信州中野	郷土史家 堀内 暉己
302	6月16日 板橋区 44人	「次郎物語」の下村湖人の松月院、東京大仏、赤塚城跡	庚申懇話会会長 小花波 平六
303	7月7日 東松山市37人	子規、冬彦の吉見百穴と一茶の薬師堂、丸木美術館	さいたま豆本の会主宰 榎本 了
304	7月12日 文京区 45人	蜀山人、李太郎、文六のお茶の水の湯島聖堂とニコライ堂	文京区文化財調査員 戸畑 忠政
305	8月26日 三鷹市 31人	玉川上水の今昔、三鷹市牟礼村開拓の高橋家の真福寺、三木露風の大盛寺、神明社	三鷹市文化財調査員 赤木 穆堂
306	9月7日 品川区 46人	澤庵和尚、加茂真淵の品川東海禅寺と、熊本藩主細川宗家、板垣退助の品川神社	品川区社会教育指導員 永井 恒男
307	9月26日~27日 長野県 44人	龍之介の「河童」、井上靖の「氷壁」の上高地と山本茂實の野麦峠、介山の白骨温泉	郷土史家 横山 篤美

308	10月12日 太田区 34人	犀星の「戦死」の万福寺と土郎、千代、白秋、由紀夫の馬込文士村と川端龍子記念館	都立近代文学博物館員 神谷 早苗
309	10月24日 長野県 45人	虚子、左千夫、心平の蓼科と、マリーローランサンの霧ヶ峰	歌人 北澤 敏郎
310	11月8日 杉並区 45人	玉川上水の今昔、徳富蘆花の第六天神社、医王院の薬師池	杉並郷土史会会長 森 泰樹
311	11月28日~29日 愛知県 39人	柳田國男、藤村の伊良湖、丸山薫、尾崎士郎の三河	詩 人 岩瀬 正雄
312	12月14日 江東区 45人	錦糸堀の阿川弘之、白秋と荷風の荒川の「放水路」	江東区文化財調査員 近藤 三郎
313	1月10日 神奈川県46人	新春の鎌倉、実朝、政子の寿福寺と英勝寺 銭洗弁天	鎌倉文学館副館長 鹿兒島達雄
314	1月31日 神奈川県45人	尾崎一雄、川田順、「斜陽」の太宰の国府津と北村透谷、川崎長太郎の小田原	小田原文学会会員 播磨 晃一
315	3月1日 世田谷区53人	玉川上水の今昔、一葉、武子の和田堀廟と鬼子母神堂の覚蔵寺	杉並郷土史会会長 森 泰樹
316	3月5日~7日 石川県 44人	「杏っ子」の犀星、鏡花、秋声の金沢、井上靖の「流星」、森山啓「青い靴」の内灘	金沢大学教授 小林 輝治
317	3月29日 日野市 50人	「平家物語」の平山季重と林丈太郎の宗印寺と、平山城址公園	日野市文化財調査員 森久保忠雄



第2回著者を囲む会
新井 満氏

第17回図書館まつり
文芸講演会 宗 左近氏



5. 地域文庫

市内親子読書グループ（長流文庫）

文庫名	代表者	地域	担当館
つつじ文庫		西つつじヶ丘	つつじヶ丘分館
たんぼぼ文庫		深大寺元町	深大寺分館
しゃぼん玉文庫		飛田給	宮の下分館
ばたぼん文庫		染地	染地分館
すぎな(B)文庫		染地	染地分館
ふたば文庫		染地	染地分館

市内に点在する文庫は6団体である。大規模な地域文庫は、分館整備にともなって発展的に解消し、現在の各文庫の多くは家庭文庫といえよう。

小規模ながらも幼児を中心としたこれらの文庫は、図書館とは一味違うアットホームな雰囲気、熱心な市民の運営によって支えられている。

図書館側からは、主に団体貸出をして協力している。他に、手袋人形講習会、連続講座「子どもの本に親しむ会」、児童文学講演会のお知らせ等、情報を提供している。



おはなし会風景



連続講座「子どもの本に親しむ会」

IX 視聴覚ライブラリー

視聴覚教育活動の普及と視聴覚ライブラリーの利用促進を図るため、教材・機械を整備し、次の事業を実施した。

ニューメディアであるビデオは、この2、3年で一般家庭にまで普及してきている。その状況に対応するためビデオ機器を整備し、教材については図書館事業である講演会の記録テープを収集して貸出の準備を整えた。

1. 事業

(1) 16ミリ映写機操作講習会

映写機の基礎的な構造の理解と操作技術の修得に重点をおいて、フィルムの取扱いや映写会の安全運営についても理解を深めるために講習会を実施し、市内各地域での視聴覚教育活動の普及と安全な映画会の開催に役立てた。

期 日 第1回 5月24日～5月28日 午後6時～午後9時

第2回 6月21日～6月25日 午前9時～正午

修了者 63人

(2) 16ミリ映写機検定

16ミリ映写機及びフィルムの安全利用のため、小・中学校、市内事業所等の保有する16ミリ映写機の機能等の検定を行った。また、この検定は年1回であるが、新規購入分の映写機については随時実施した。

期 日 6月29日～6月31日

検定台数 82台

(3) 16ミリフィルム試写と研修会

毎月1回、テーマを決めて当ライブラリーの所蔵フィルムや試写フィルムを上映し、映画会のフィルム選定に役立つ内容とした。同時に操作技術修得者を対象とする映写機操作の実習を実施し、フィルムと機材の安全利用の徹底を図った。また、教材、機材の利用案内と情報交換も積極的に実施した。

(4) 地域における映画会の指導・援助

映画会の開催、フィルムの選定に関する相談等、地域の視聴覚活動の窓口として、積極的に活動し、地域映画会の援助、育成を行った。さらに、研修会等を通じて映写機の安全操作、実際の映画会場の管理を指導し、映画会の開催に関する幅広い知識の普及に努めた。

2. 視聴覚教材・機材の利用状況

63年度月別視聴覚教材・機材貸出数 (表Ⅸ-1)

教材・機材	月												計	保有数 (1.3.31現在)
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
16ミリフィルム	27	37	36	89	57	39	55	59	67	35	28	56	585	315
スライドフィルム	3	4	1	3	2	11	0	0	5	5	4	7	45	261
16ミリ映写機	5	8	7	21	13	7	16	13	19	9	7	16	141	10
8ミリ映写機	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	1	5	4
オーバーヘッドプロジェクター (OHP)	2	0	0	3	0	1	1	3	1	2	1	1	15	3
スライド映写機	3	2	4	7	1	2	6	7	7	2	2	6	49	8
スクリーン	8	4	5	13	10	6	6	9	6	4	2	6	79	12
暗幕	3	1	1	1	3	4	8	4	0	2	3	3	33	6
拡声装置	3	6	5	7	0	6	8	11	0	0	4	4	64	2
テープレコーダー	2	3	6	3	0	3	6	11	1	1	7	4	47	4

63年度視聴覚教材・機材貸出団体別利用者数 (表Ⅸ-2)

団体別	利用数												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
官公署	300	214	312	1,035	153	711	463	87	517	210	296	91	4,389
図書館	336	311	349	420	432	356	1,994	795	513	179	300	170	6,155
幼稚園	70	208	0	374	300	533	865	655	112	670	770	239	4,796
保育園	60	0	34	797	0	0	180	243	15	155	159	300	1,943
児童館	541	1,233	370	309	114	210	280	247	502	211	201	209	4,427
小学校	0	0	0	523	141	10	369	10	572	0	18	154	1,897
中学校	0	0	0	0	205	55	732	90	7	0	0	0	1,089
高校・大学他	0	0	0	0	0	319	145	173	9	0	0	0	646
社会教育団体	85	26	542	173	610	15	280	342	146	0	0	109	2,328
福祉関係団体	60	0	0	14	160	111	28	223	0	100	0	115	811
地域団体	50	0	0	140	77	0	518	55	32	100	0	215	1,187
その他	78	43	252	408	1,320	111	123	142	611	1,186	133	232	4,639
計	1,580	2,035	1,859	4,193	3,512	2,431	5,977	3,162	3,036	2,811	1,877	1,834	34,307

63年度団体別16ミリフィルム貸出数 (表Ⅸ-3)

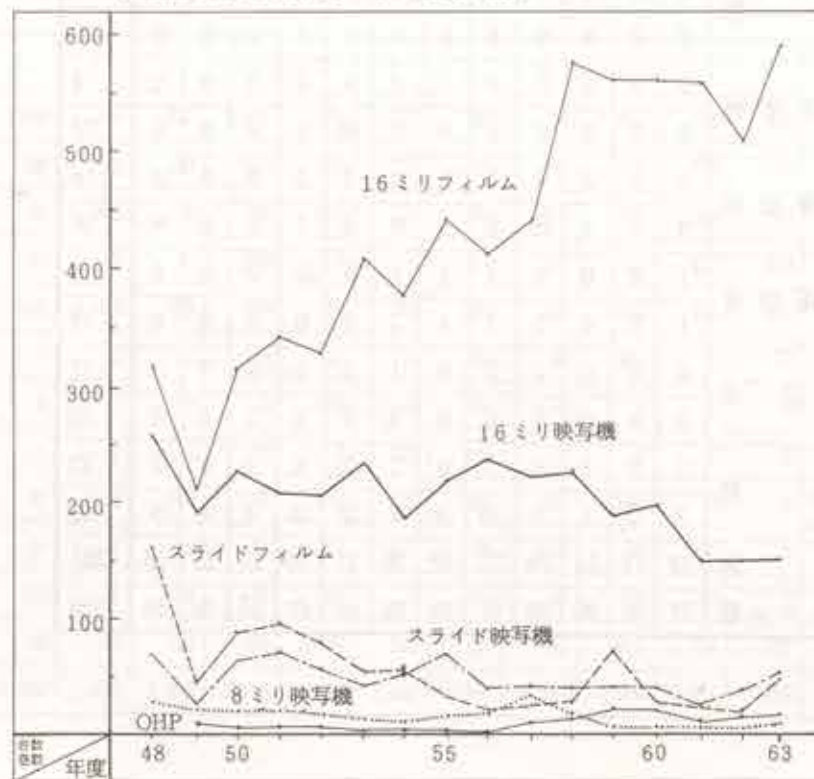
(上段は件数、下段はフィルム数)

団体	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
官公署	2	3	4	5	2	4	1	3	3	1	1	1	30
	5	4	10	6	5	8	1	3	7	1	1	1	52
図書館	0	5	0	4	2	0	2	2	11	1	0	5	32
	0	11	0	4	5	0	4	4	14	1	0	6	49
幼稚園	1	1	0	1	1	2	4	2	1	3	2	2	20
	1	4	0	2	2	4	16	5	3	11	5	4	57
保育園	0	0	1	2	0	0	2	2	0	2	6	2	17
	0	0	3	2	0	0	5	4	0	5	7	4	30
児童館	7	7	7	5	4	6	7	4	8	6	1	6	68
	17	12	18	12	7	11	12	8	11	10	2	10	130
小学校	0	1	0	7	1	1	4	2	3	0	0	3	22
	0	4	0	26	2	2	5	3	5	0	0	10	57
中学校	0	0	0	2	2	2	1	0	1	0	0	0	8
	0	0	0	6	6	5	2	0	1	0	0	0	20
高校・大学他	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	20
社会教育団体	0	1	2	4	2	1	0	3	3	0	0	2	18
	0	2	4	19	6	5	0	4	7	0	0	8	55
福祉関係団体	1	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	6
	1	0	0	0	1	4	2	4	0	0	0	0	12
地域団体	0	0	0	2	2	0	1	1	1	1	0	3	11
	0	0	0	7	5	0	3	2	4	3	0	8	32
その他	1	0	1	2	5	0	2	2	4	1	3	2	23
	3	0	1	5	18	0	5	2	15	4	8	5	66
計	件数	12	18	15	34	22	17	25	27	35	15	15	261
	フィルム数	27	37	36	89	57	39	55	59	67	35	28	585

年度別視聴覚教材・機材保有数及び貸出数 (表Ⅱ-4)
 (上段は利用数、下段は保有数)

年度	48	49	50	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
16ミリフィルム	315	205	313	405	369	438	406	435	572	556	556	554	518	585
	75	94	122	152	178	194	207	218	234	244	256	274	291	316
16ミリ映写機	255	187	225	232	183	218	234	219	223	185	195	146	140	141
	5	5	6	7	7	8	8	8	9	9	10	10	10	10
スライドフィルム	158	42	86	53	53	32	19	25	25	72	27	20	17	45
			261	261	261	261	261	261	261	261	261	261	261	261
スライド映写機	70	26	64	42	52	69	39	40	39	40	39	24	37	49
	4	4	4	4	4	4	4	4	4	7	7	7	7	8
8ミリ映写機	29	22	20	12	10	16	17	33	16	5	5	3	3	5
	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4
オーバーヘッド プロジェクター		10	6	2	3	3	1	10	12	21	19	8	14	15
		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3

年度別視聴覚教材・機材貸出数 (図Ⅱ-1)



X 将来計画と新中央館構想

調布市立図書館は、開館以来、図書資料や事業をとおして市民生活の間に根をおろし、生涯教育をはじめ、様々な文化活動の場として定着している。社会教育施設の中でも利用率の高い施設の一つにあげられる。

それは、市民の図書館に対する期待が大きいということでもあり、それだけに図書館は市民の求めるものを的確にとらえて、時代に即応したサービスを提供していかなければならない。

現在、図書館では、市民のニーズを基本にして、蔵書の充実、施設の整備、新中央館建設などの計画を推進している。

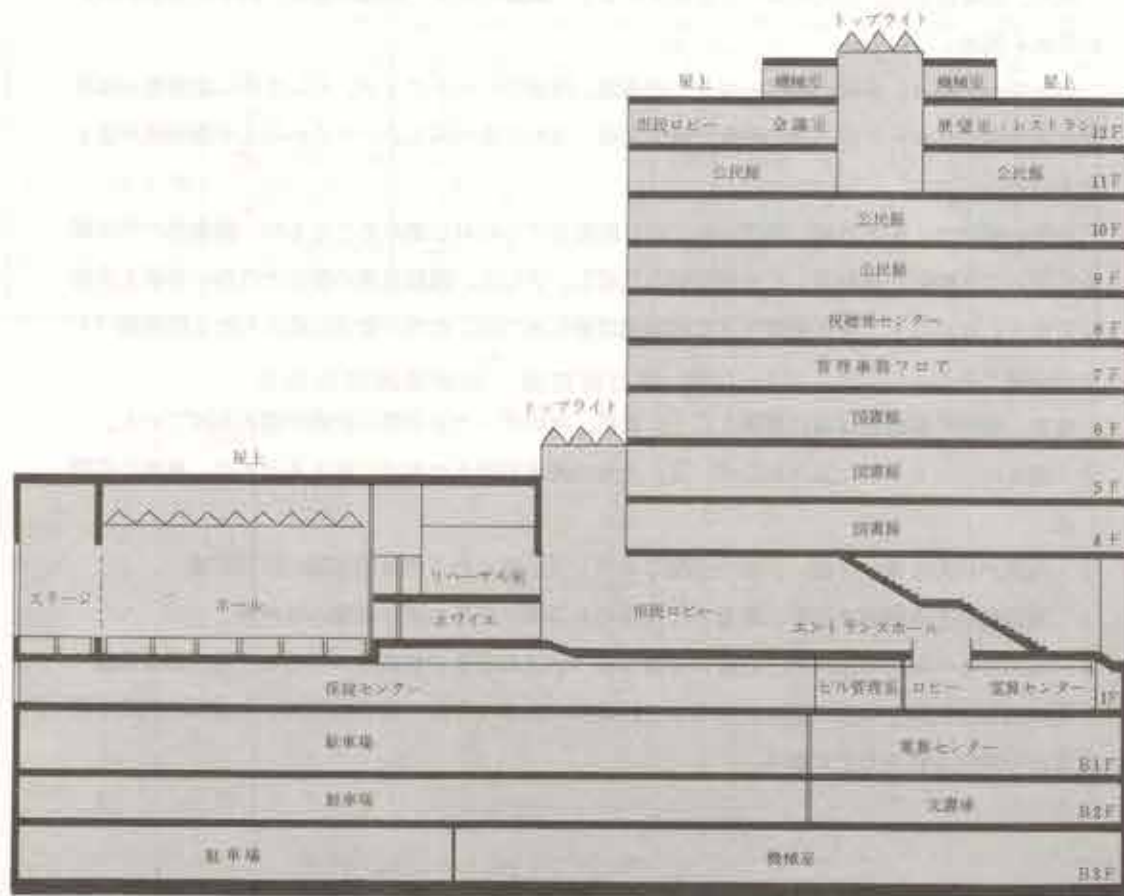
特に新中央館は、市民の要望も多く、図書館、機能のレベルアップ、そして単に図書館一施設だけの問題ではなく、市の社会教育行政の充実、市民文化の向上という点からも早期完成が望まれる。

今後の課題は、基本計画に掲げられている計画をさらにおし進めるとともに、図書館の利用圏や市民の生活動線を再検討した分館体制の見直し、さらに、開館以来の歴史と活動の実績を貴重な財産としながらも、常に新鮮な目で図書館活動をみつめ、市民の要求に応えられる図書館づくりが必要である。

なお、新中央館構想は複合施設として、現在、次のテーマを目標に計画が進められている。

- 1 調布市のシンボルにふさわしく、又、土地の高度利用化の要求に応えるための、建築の高層化
 - 2 市民が自由に集い、憩い、かつ多様なイベントも楽しめる終日開放型の市民広場
 - 3 周辺街区との調和を図り、落ち着きと風格のある街にするために緑豊かな外構
 - 4 あらゆる年齢層の市民や、心身に障害を持つ市民の安全で快適な、明るく、開放的な施設
- その概要は次のとおりである。あくまで計画案であり、今後、複合施設の中で全体の調和を図りながら決定されることになる。

〈市民文化プラザ概念図〉



XI 資料

1. 運営組織

調布市立図書館の運営は、次に掲げる調布市の条例や規約によって定められている。さらに、条例等に基づいて、規程や要綱が設けられており、日常の図書館活動を管理、運営している。

- (1) 調布市立図書館設置条例 (昭和41年3月30日条例第10号)
- (2) 調布市立図書館館則 (昭和41年3月30日教育委員会規則第1号)
- (3) 調布市立図書館処務規程 (昭和41年3月30日教育委員会規程第1号)
- (4) 調布市立図書館職員の勤務時間、休憩時間等に関する規程 (昭和41年4月16日教育委員会規程第4号)
- (5) 調布市立視聴覚ライブラリー運営要綱 (昭和41年11月1日教育委員会要綱)
- (6) 調布市立図書館録音テープ図書貸出要綱 (昭和41年11月1日教育委員会要綱第3号)
- (7) 調布市立図書館集会室使用基準 (昭和41年11月1日教育委員会基準)
- (8) 調布市立図書館協力員の設置および勤務に関する内規 (昭和50年4月1日教育委員会内規)

2. 分掌事務

庶務係

- (1) 公印の保管に関する事。
- (2) 文書の收受、発送に関する事。
- (3) 施設、設備の維持管理に関する事。
- (4) 企画運営統計及び調査に関する事。
- (5) 関係各機関との連絡に関する事。
- (6) 予算の編成及び執行に関する事。
- (7) 館内の取締りに関する事。
- (8) その他、他係に属さない事項に関する事。

図書係

- (1) 図書資料並びに視覚資料の収集、整理、保管及び利用に関する事。
- (2) 整本及び修理に関する事。
- (3) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (4) 読書会、研究会、講演会、映写会、鑑賞会等の開催及び奨励に関する事。
- (5) 郷土資料に関する事。
- (6) 図書室の利用並びに管理に関する事。
- (7) 図書資料の相互貸借に関する事。

3. 開館日と休館日

平成元年5月1日現在

館名	開館時間	休館日
中央館	日・水・木・金曜日 10時30分～17時30分	月曜日 第3日曜日 第4金曜日
	火・土曜日 10時30分～19時00分	
分館	毎日 13時00分～17時00分	
	ただし若葉分館 は日曜日のみ 10時30分～17時00分	

- 休館日はこのほかに、国民の祝日（この日が月曜日の場合は翌日）
年末年始
臨時休館（その都度お知らせする）

4. 開館日数と開館時間

昭和63年度

館別	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		開館日数	開館時間											
開館日数	中央館	23	16	21	25	24	23	23	22	22	20	21	24	264
	深大寺分館	23	9	0	0	24	23	23	22	22	20	21	24	211
	神代分館	23	15	21	25	24	10	0	0	0	20	21	24	183
	宮の下分館	23	9	0	0	24	23	23	22	22	20	21	24	211
	他の分館	23	15	21	25	24	23	23	22	22	20	21	24	263
	開館時間	中央館	129.5	100	132	167.5	181.5	143	144.5	139	137.5	125	130.5	147
深大寺分館		92	36	0	0	96	92	92	88	88	80	84	96	844
神代分館		92	60	84	100	96	40	0	0	0	80	84	96	732
宮の下分館		92	36	0	0	96	92	92	88	88	80	84	96	844
若葉分館		99.5	67.5	91.5	110	103.5	99.5	102	95.5	95.5	87.5	91.5	103.5	1,147
他各館1月当り		92	60	84	100	96	92	92	88	88	80	84	96	1,052
合計	開館日数	552	360	504	600	576	368	368	528	528	480	504	574	5,942
	開館時間	1067	659.5	811.5	977.5	1149	834.5	798.5	938.5	937	932.5	978	1112.5	11,186

5. 組織図



6. 年度別職員数の推移

(数値は3月31日現在)

年度	館長	副館長	係長	事務職	中央館司書	分館司書	小計	名誉館長	その他	合計
41	(兼) 1			2	2		5	1	1	7
42	1			2	4		7	1	1	9
43	1		1	2	4		8	1	2	11
44	1		2	2	4	2	11	1	2	14
45	1		2	2	4	4	13	1	2	16
46	1		1	2	4	8	16	1	2	19
47	1		1	4	5	10	21	1	3	25
48	1		1	4	6	10	22	1	4	27
49	1		1	5	5	18	30	1	6	37
50	1	1	1	6	5	20	34	1	8	43
51	1	1	1	6	6	20	35	1	7	43
52	1	1	2	5	6	22	37	1	6	44
53	1	1	2	5	6	23	38	1	8	47
54	1		2	5	6	24	38	1	8	47
55	1		2	5	6	27	41	1	8	50
56	1		2	5	6	27	41	1	7	49
57	1		3	3	7	30	44	1	7	52
58	1		3	3	7	31	45		8	53
59	1		3	3	7	31	45		8	53
60	1		3	3	8	31	46		8	54
61	1		3	3	8	31	46		8	54
62	1	1	2	3	8	31	46		8	54
63	1	1	1	3	8	31	45		9	54

- その他とは、協力員、委託要員、嘱託、社会教育指導員。
- 事務、司書は職種別人数（管理職、係長を除く）。
- 係長は主査を含む。

XII 年 表

昭和63年度のあゆみ

4/1 副館長、庶務係長事務取扱兼任

庶務係長、中央図書館建設担当主査となる

図書館に派遣されている社会教育指導員、1人交替

協力員、5人委嘱

7 日の出町より視察

朗読ボランティアの集い

14 点訳ボランティアの集い

22 座談会 (幸田弘子)

5/4 中央館臨時開館

11 ファクシミリ稼動

宮の下分館改修工事 (西野建設) ~7/20

14 深大寺分館内装工事 (田辺工務店) ~7/20

15 深大寺・宮の下分館 改修工事のため臨時休館 ~8/1

(事務室は高架下保存庫に移転)

20 朗読ボランティア講座 (延5回) ~10/21

24 特別整理 (曝書) 国領、富士見、築地、佐須 ~6/3

26 16ミリ映写機講習会 (夜間の部) ~5/28

27 著者を囲む会 (池澤夏樹)

6/3 点訳ボランティア養成講座 (延10回) ~11/18

9 文芸講演会 (池内輝雄)

12 座談会 (後藤美代子)

14 実習生受入 (立教大学4年) 1人 ~6/28

15 全館統一の図書館カレンダー発行

21 協力員 1人委嘱

23 名画鑑賞会 (それから)

7/5 実習生受入 (図書館情報大学3年) 1人 ~7/24

15 図書館だより、表紙を写真からイラスト (水木しげる) に変更

16 地域講演会 (上笠一郎)

講演会 (赤木かん子)

21 夏期特別開館 (中央館) ~8/31 協力: 白百合女子大学 2人

24 名画鑑賞会 (乱)

夏休み子ども映画会 (ふしぎの国のアリス)

26 文芸講演会 (渡辺澄子)

8/3 協力員 1人委嘱

図書館情報大学より視察

9 講演会 (山田恵諦)

23 実習生受入 (和光大学3年) 2人 ~9/4

9/1 協力員 1人委嘱

6 実習生受入 (慶応義塾大学) 2人 ~9/20

8 杉並区より視察

9 '88平和を歌う (中山圭以子)

13 神代分館改修工事のため臨時休館 ~12/28

(事務室は高架下保存庫へ移転)

17 沖縄県宜野座村より視察

地域講演会 (宗方俊達)

20 神代分館改修工事 (創建) ~12/20

30 著者を囲む会 (新井 満)

10/3 図書館新総合計画 (案) まとまる

5 名画鑑賞会 (智恵子抄)

13 文芸講演会 (池内輝雄)

21 児童文学講座 (子どもの本に親しむ会) ~11/25 (延3回)

26 第74回全国図書館大会がグリーンホールを主会場にして開かれる ~10/28

30 文芸講演会 (李恢成)

11/1 中央図書館建設担当主査、市民文化プラザ建設準備担当主査として異動

調布カレンダー発売 (調布ブッククラブ)

協力員 1人委嘱

15 臨時職員 1人庶務係に配属

12/2 講演会 (大河内昭爾)

10 名画鑑賞会 (不毛地帯)

1/27 手袋人形講習会 (三木和子)

29 第17回図書館まつり ~2/26

3/15 図書館の電算システム導入計画書 (案) まとまる

大阪府より視察

- 18 名画鑑賞会 (津軽じょんがら節)
- 22 我孫子市より視察
- 25 図書館館則改正
- 28 金沢市より視察
- 31 可書 1人退職



展示「夏休みにすすめる本」



展示「戦争と調布の子どもたち」



16ミリ映写機操作講習会

平成元年版
数字でみる図書館活動

平成元年9月30日 発行

編集・発行

調布市立図書館

数字で見る図書館活動編集委員会

〒182 調布市布田4-17-5

電話 0424(81)7661

印刷 柳林印刷

